大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　二月二日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓
廣告料金（普通）一行壹圓五拾錢（特別）一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯局專用）③三二〇五（營業局專用）③三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　永越內之介

支那派遣部隊交代は時期尚早

＝一日陸軍省當局談發表＝

【東京國通】陸軍當局は一日午後七時四十分當局談の形式をもつて左の如く發表した

支那派遣部隊を漸次現役兵に交代するの方針確定せるやに傳へられる向あるも陸軍としては今日のところ未だその時期にあらずと認めらる

世界新文化の建設者

東洋では日本あるのみ

ヒ總統、中野正剛氏に語る

【ベルリン一日發國通】國民使節中野正剛氏は一日總統官邸においてヒトラー總統と會見、中野使節は先づ最近における日本の動向ならびに極東の情勢、就中複雜な日支問題につき種々說明を行ひヒトラー總統の意見を質したが、これに對しヒトラー總統は左の如く率直にドイツ政府の意見を表明した

日支問題に對するドイツ政府の態度は簡單明瞭で、ドイツは極東の平和と繁榮を希望しその福利に均霑するほかに何等の野心も持たない、しかして平和と繁榮の基礎を定むべく極東の赤化を防ぎ進んで世界新文化の建設についてドイツと協力する實力を有する者は東洋においては日本をおいて他にない、從つて日本が今次事變を通じてその力を消耗することなく却つて一層强力な日本となつて現はれて來る素地を築くやう切望してやまぬ【寫眞は上ヒトラー總統下中野正剛氏】

鳳陽を猛爆

【上海二日發國通】多喜部隊長自ら率ゐる陸軍飛行隊○○機は一日午後鳳陽を突き敵の重要軍事據點に巨彈を浴せ、さらに鳳陽より蚌埠に敗走する敵の密集部隊に爆擊を敢行トラック、軍馬、敵兵等を空中に吹き飛ばし多大の打擊を與へた、この猛爆擊に鳳陽の南側の一角は目下火災を起してゐる

鳳陽南方の敵を猛爆

【上海二日發國通】一日午後一時上田部隊長の指揮する陸軍飛行隊○○機は北風をものともせず鳳陽南方の紅心上空に飛び地上部隊の猛擊と呼應し頑强に抵抗する敵に猛烈に反復爆擊を敢行、迫擊砲數門を爆破しさらに紅心より鳳陽に向け敗走の敵を追つて機銃の掃射を行ひ潰滅的打擊を與へた、殊に上田部隊長機は百メートルの低空飛行をもつて敵を脅かし敵機銃彈十數發を機體に受けたが悠々基地に歸還した

伯林、羅馬、東京に防共事務官配屬

防共陣愈よ完し

【東京二日發國通】赤の掃蕩に努めてゐる內務省では國外殊にソ聯コミンテルンの活動狀況を注視する必要を感じ、いよ〳〵防共の線に沿うてベルリン、ローマ、東京に警保局事務官、屬、通譯各々一名宛を常置することとなつた、これ等の新設防共事務官はベルリン、ローマの各防共當局と緊密な連絡をとり相互にソ聯の情報を交換するとゝもに日本向けの危險文書の嚴重な檢閲にあたる筈である、なほ最近の極左思想は米國を通じて日本に入りこむ實狀なので內務省では前記防共事務官と同樣新機關を米國の適當な場所に設置せしめる方針で、目下外務省と交渉中であるが、多分四月一日までには實現のる模樣である、かくて內務省在外防共事務官は既設の上海、哈爾濱、ベルリン、ローマとゝもに新設のを加へ合計七つの防共機關となり日本の防共網は一段と强化されるに至つた

全鮮中國領事會議

三日京城で開催

新政權の大方針闡明

【京城國通】京城中國總領事館では二月三日を期して全鮮中華民國領事會議を開催し、午前十時より范總領事司會のもとに協議に入るが、會議は東洋の道義を發揚し、友邦日本との提携親睦に邁進する臨時政府の二大方針に從ひ努力實行し、平和と幸福の基礎を確立するための諸方策を中心に具體策を檢討し、特に范總領事より東洋道德の發揚を强調し「亞細亞人の亞細亞建設」の大方針を明示する筈である

范漢生總領事

日支親善放送

三日夜京城から支那民衆に

【京城國通】抗日蔣政權の沒落とゝもに支那民衆の輿望をおうて在外中國人の急先鋒をうけたまはつて逸早く新政權に馳參じた京城駐在總領事范漢生氏は愈々二月三日京城に領事會議を開催して新政府の根本方針を明示して實際的行動に移ることゝなつたが、范總領事は同三日午後十時二十五分より十五分間に亘り京城放送局より五十キロの强力電波に乘せ支那語を以て「敬告四萬の同胞」と題して四億同胞に呼びかけ新政府の大方針を宣明、日支親善を强調する筈であるが范氏は更に近き機會に於いて內地在住中國同胞に對し速かなる新政權歸屬を慫慂する筈

鳳陽の敵

蚌埠に退却開始

【上海一日發國通】一日午後三時歸還軍機の偵察によれば、鳳陽の敵は算を亂して蚌埠に向け退却を開始した

二店占領

【南京一日發國通】臨淮關を占領した添田部隊は一日正午さらに北進を開始、午後五時臨淮關北方八キロの二店を占領、二店は蚌埠へ僅か九キロである

軍需品工場粉碎

【上海一日發國通】海軍航空隊は一日午後浙江省の要地寧波に第一回の空襲を敢行し同地停車場及び軍需品工場に巨彈の雨を降らせ更に又浙[illegible]線の要衝玉山に飛び同地停車場を爆擊、何れも多大の打擊を與へ全機無事歸還せり

米陸軍の機械化

急速に進展せん

流線型師團と稱し突進目標

【ワシントン一日發國通】米國陸軍の機械化は急速に進展してゐるがテキサス州における機械化師團の演習成績が良好であつたので多分米陸軍の普通部隊の師團も近くこれに倣ひ機械化されるものと諒解される、この機械化師團は流線型師團と稱せられ、その特徵は人員が現師團の半分であること、大部分が機械化されてゐること、從つて行動が敏活であること及び人員に比し銃器の數が多いこと等であり塹壕持久戰を目標とせず突進を目當てとするといはれる、編制は流線型師團は步兵三個聯隊、砲兵一個聯隊より成りしかも各聯隊の人員は現在より約半減され一個師團人員は一萬名乃至一萬二千名に減少せらるべく從來の步兵四個聯隊は二隊に分れ、二個聯隊が先に進み他の二個聯隊が豫備としてその後に續き、大體四角の陣型をとつたが、今回は二個聯隊を先頭として一個聯隊を豫備として三角形で實戰に臨む豫定である

スペイン國民政府軍潜水艦

英商船を擊沈

【バルセロナ一日發國通】英國商船エンデイ・ミオン號は去る二十九日ジブラルタルを出港して地中海を航行中、卅一日午前七時二十分カルタナ附近のテイノソ岬南方沖合にてスペイン國民政府軍所屬潜水艦の水雷發射を受け擊沈された、その際同船乘組中の不干涉委員會スエーデン監視委員、英國大尉夫妻高級船員一名、三等機關士一名のほか乘組員七名が行方不明となつたが、その他の乘組員は無事救助されたと傳へられる

對支根本方針

廣田外相明示

中島氏の質問に外相確然答ふ

【東京國通】一日の衆議院豫算總會席上において民政黨の中島彌團次氏の質問に對する廣田外相の答辯左の如し

この事變の解決の方法と致しましては從來蔣介石と直接談判によつて纏める方針で參つたのでありますが、過日聲明しましたやうな事情で將來は全然これと關係を斷ち、支那に新たに起りつゝある政權を中心と致しまして將來支那統一を希望し、そのもとに日本との間に提携を圖つて參りたいと思ふのであります、その方法は過日演說中に記載致しました四つの項目を基礎として話をつけて參りたいと思ふのであります、その內容について不明の點があると言ふことでありましたが、それはまだはつきりしない點がありますので、無論不明の點はあることゝ思ひますが、この條件以外のものがはいつて居ないと言ふ點は非常にはつきりしてゐるのであります、その點によつて支那側は充分日本の眞意を察すべきであると言ふ考へをもつてゐたのであります

この間中島氏の質問あり

廣田外相　四つの項目は將來支那の中心勢力となる何れの政府ともあの方針で交渉して行くのであります、その內容の四條項の內さだ具體的に判明してゐない點は無論あるわけでありますが抽象的に書いてあります、これは追々明かにして參りたいと存じてゐます

この間中島氏の質問あり

廣田外相　經濟上の問題につきましては、これはいろ〳〵の內容を含むわけであります、先づ地理的に申しますと支那の中央政府として認める政權の出來る事を期待して居りますので支那全體にはその日本との經濟關係を先づ考へねばなりません、その經濟關係の內容と致しましては各地における物資資源の開發とか或は交通、通信のこと防共のこと關稅のことその他各般の經濟上に關することについて、日支兩國の間に全般的の取極めを必要とするだらうと思ふのであります、なほ同時に滿洲國と支那との間にもそれ〳〵さう言ふ場合に處する協定が必要になつて來るだらうと思ひます、なほ殊に北支方面などにおきましては日本は經濟上の點で支那全般よりも特殊の立場にあります關係上その方面に於ては特殊の取極めを必要とする場合があるだらうと思ふのであります、それで總べてのことを新政府との間に協定と言ひますか條約的の一般的の取極めで行ふとか、個々別々の問題をとらへて、それによつてコンセッションを得ると言ふやうな方法で行くか、それはいろ〳〵あるだらうと思ふのであります、それ等の場合を總括して案を條項に纏めて密接なる經濟協定をすると言ふ抽象的の文句としたわけであります

この間中島氏の質問あり

廣田外相　日支兩國に於て經濟上の問題について從來いろ〳〵交渉したこともありますし、またそれにはそのわが國の期待と言ふものもあるのでありまして、それ等の問題については、それ〳〵案を有つてゐるのであります、しかしながらこの各種の問題について支那側との交渉までにわが方の考へ方を總べて明らかにすると言ふことはこれは如何かと存ずるのであります

衆議院豫算總會（續き）

衆議院豫算總會は一日午後二時廿五分再開、議事進行に關して中井一夫君（政友）一日早朝の人民戰線派檢擧について「昨年末においてもわれ〳〵代議士の中より檢擧されたものがあるが、檢擧者に對するわれ〳〵の態度を決定するうへからも當局は速かにその眞相を發表されたい」と希望した後、西岡竹次郎君（政友）戰死傷者に對する賞恤金の速かならんことを要望し陸海兩相より善處を約し西岡君さらに非軍需者に對する行避及び救濟方法について質し廣田外相、米內海相よりそれ〳〵答辯あり

西岡君　日本は今日の支那を無政府狀態とみてゐるか

外相　今日戰爭をしてゐるのであつて日本から見れば支那は無政府狀態である

西岡君　しからば宣戰布告の場合は如何

外相　宣戰布告の實質的價値は國際關係以外に及ばぬ

西岡君　從來の事件は別として今後國民政府に對しては外國が享ける利權に對しては如何にするか

外相　國民政府を無視してゐるのであるからその政府に對して金を貸したり武器を供給したりする外國の利權を認めるといふことは絕對にない

ついで松田正一君（民政）公債消化力、物價問題、消費節約などについて藏相に質し、代つて宮脇長吉君（政友）令兄三上忠造氏の連坐した帝人事件を追及して法相に警告を發し次に人民戰線派の檢擧理由を說明することとなり先づ

末次內相　今朝の檢擧は前回のものと全然同一の理由に基くものであつてこれと不可分の關係にある共產主義運動であることが判明したものである

富田警保局長　最近の共產主義運動は昭和九年末コミンテルン世界大會の方針を採用し從來の非合法運動と異り合法團體の中へ入込んでこれを利用することを目的とし、表面合法を裝ふ極めて陰險な方法をとつてをり、この運動方針轉換により從來非合法運動を排擊して一時同黨內から分離した勞農派までがこれと合流するに至り、以來この勞農派はコミンテルン同樣の政策運動方針をとることゝなり、さきに日本無產黨及び日本勞働組合評議會とが組織されたのである、當局はこの兩團體組織以來內偵察に努めた結果、これ等の團體が國體を變更せんことを企圖し反ファッショ、反帝國主義の旗幟のもとにコミンテルン同樣の大衆を動員しようとしてゐることが明瞭となつたものである、彼等は今次事變の終局に當つて政治經濟にわたり混亂狀態の生ずべきことを豫期し、これに備へて待機中であることが判明したので昨年末の檢擧となり、結社禁止となりたものである、本日檢擧した一派は勞農派の關係者としてかねてから調查してゐたが、更に周到な調査を進めた結果、最近に至つて確證を得るに至つたのである

こゝで政府の要求により秘密會に入る、時に六時廿分、かくて六時四十分秘密會を終り直ちに散會となつた

京漢線沿線の敗殘兵

續々投降歸順

【磁縣一日發國通】京漢線沿線地方の治安はその後着々回復し各地に蟠居してゐた匪賊敗殘兵は續々わが軍に歸順しつゝある、現在までに歸順した主なるものは郭清軍の四千名、孫希霞軍の三千名、王自全、李臺の各二千名、彭德臨清地方の紅槍隊員約六千名、計一萬五千に及びこれ等歸順者はわが軍の命令を遵奉して殘敵討伐、物資の運搬等に當つてゐる

田中中銀總裁明夕歸京

田中中銀總裁は滿洲重工業會社の政府資金調達に伴ふ國債發行の要務を帶びて豫て東上中であつたが、大藏省、日銀シンヂケート團等關係方面の諒解を得て三日「あじあ」で歸京することゝなつた

人事往來

着京

- ▲横尾龍氏（會社員）一日來京ヤマトホテル
- ▲森口源十郎氏（同）同
- ▲早川與之吉氏（同）同
- ▲平田松五郎氏（同）同
- ▲下村善三郎氏（滿鐵社員）同
- ▲江森盛久氏（同）同
- ▲堀江元一氏（同）同
- ▲都倉榮二氏（官吏）同國都ホテル
- ▲田路義胤氏（會社員）同國都ホテル
- ▲上重勝司氏（同）同國際ホテル
- ▲平田三郎氏（哈市稅關）同
- ▲津田重治氏（會社員）同富士屋旅館
- ▲河原作太郎氏（滿洲航空）同
- ▲柴田三子夫氏（會社員）同
- ▲加藤濱太郎氏（同）同

出發

- ▲横濱水吉氏　一日大連へ
- ▲山本貞一氏　哈市へ
- ▲原田棟一郎氏　同
- ▲梓津倉之助氏　大連へ
- ▲丸茂藤平氏　同
- ▲森下茂氏　同
- ▲宮本銀次氏　同
- ▲倉田由松氏　奉天へ
- ▲瀨部伊三郎氏　同
- ▲伊藤勘三氏　安東へ
- ▲青山勝藏氏　吉林へ
- ▲河谷俊清氏　海龍へ
- ▲戸崎辰夫氏　東京へ
- ▲谷田繁太郎氏　奉天へ

その日〳〵

□

對支援助案果して難局へ、どだい敗殘支那自體が最後的段階にあるのだから

□

既に否認せり新利權を認めず、この言明をジュネーヴまで屆かすがよい

□

尤もお膝もとのスイスでは既に見限りをつけて、聯盟規約の修正を求めて居る

□

人民戰線派人民の中にゐず敎壇などにゐた、すでにをかしいものだつた

□

それ〳〵に酷寒と抗するものあつて、われらの生活安らかであることを想はう

馬車や洋車にもメーター制採用か

奉天造兵廠中村氏の新考案

奉天では既に試驗濟み新京でも研究

奉天造兵廠の中村勝彦氏は經使へ市民の足として利用の多い馬車、洋車の料金が一定せず車夫とお客のいがみ合ひと云つたみにくい爭が多々あるのでこれを一掃せんと苦心の結果この程馬車、洋車用のメーターを考案し取締り當局の贊同を得て一齊に取り付けることゝなり目下製作中である更に新京にもこれが使用を慫慂すべく携へて來京目下當局に提示中であるが既に奉天で試驗濟みのことゝて新京でも合格するものとみられてゐる同メーターは車輪軸に齒車樣のものを取り付けその廻轉に依つて米數と料金が現はれるもので現在タクシーに使用されてゐるものの改良されたものである

鐵北の火事

二日午後十時頃鐵道北軍用路三不管六一號荷造油製造利玉樣方から出火、木造平屋七坪を燒失同十一時十分鎭火した原因損害目下取調べ中である

新京放送局で文藝放送計畫

新京音頭、行進曲も募集

新京放送局では近く協和會と協力し一般よりドラマ隨筆等を募集し文藝放送をなすことゝなつたが更に四月頃には東京音頭や東京行進曲に對抗して躍進國都に相應しい新京音頭、新京行進曲の放送を立案一般市民は勿論のこと全滿的に普及愛唱せしめることとなり目下作詞、作曲の方法について一般より募集するか或は知名作家、作曲家に依賴するかについて考究中であるが多分作詞は一般より募集、作曲は專門家に依賴することとなる模樣である

首都警察の建築科昇格

首都警察廳に於ては特別市公署、國都建設局より新京に於る工場、原動機及建築取締權を接收、同廳保安科工場建築股に於て事務を取扱つてゐるが、國都の發展に伴ひ同股の事務も漸次複雜多忙を豫想されるのでこれを科に昇格新らたに技術者を科長として科員三十餘名を配置する建築科を增設すべく目下官制改正の申請中であるが、近く國務院會議の決定を俟つて遲くも本月下旬までに同科の誕生を見る豫定で同股では鋭意準備中である、尚右取締權が首都警察廳に接收されたに伴つて斷許可の工場、爆發物貯藏庫等は五月末日までに滿洲國側の許可書と書換へを要するもので該當者は速かに所轄警察署に出頭所定の手續をされたいと

建築主任技術者檢定試驗

關東廳では左記要項に依り、三月二十八日より三十一日迄南滿洲工業專門學校に於て大連市建築規則に依る主任技術者の檢定試驗を施行する、受驗志願者は建築事業主任技術者檢定申請書に履歷書その他を添へ三月二十日迄に關東州廳長官（大津敏男）宛提出され度いと、なほ詳細は關東州廳建築技術者檢定委員長に問合されたい

三、試驗科目

第一級
建築意匠
建築一般構造
鐵筋骨構造
鐵筋混凝土構造
建築歷史
設計法
口述試驗

第二級
建築意匠
建築一般構造
鐵筋コンクリート構造
建築仕樣見積
口述試驗

兩脚を失つた勇士恩賜の義足で再生

自轉車にも乘れる喜び

【東京國通】一昨年一月末警の滿洲討匪行で兩脚を失つた岐阜縣の步兵上等兵丸毛正雄君が卅一日恩賜の義足を拜受する爲上京、陸軍軍醫學校で再生の足を身につけると同校整形外科苦心の結晶である丈に杖なしで步ける事は勿論、自轉車にも乘れる有樣に居合せた片腕や片脚を失つた勇士達もすつかり不安を消し飛ばした

荒井畫伯渡濠

【神戶國通】卅一日神戶出帆の大阪商船シドニー丸でわが洋畫壇の重鎭荒井陸男畫伯が濠洲に向つた、畫伯の渡濠の裏には同畫伯の作品が結んだ日濠親善の佳話がある

現在東京明治神宮外苑繪畫館に保存されてゐる同畫伯の力作「濠洲軍輸送船を掩護するわが巡洋艦伊吹」は歐洲大戰當初の大正三年末濠洲軍二個師を滿載する四十五隻の濠洲商船を掩護しつゝエムデン號の射擊を遮けて無事重任を果したその勇姿を描いたもので濠洲政府の希望に應じて今回村田大阪商船社長が同畫伯に請ひ快諾を得て同國政府に同樣の繪を贈らうといふのでその資料を求めて渡濠するものである

同畫伯は船中で語る

偶々私の油繪が日濠親善に役立つといふので資料を調べに行きます、また油繪が寫眞になつて英本國に送られ「仁俠日本軍艦」として繪葉書となり、英國民に感謝されてゐるのは嬉しいと思つてゐます

三日節分四日は立春

追儺の豆撒き等

厄除、星祭りで賑ふ社寺

三日は節分で寒があけ、四日の午後八時十六分が立春である、寒があけたからと云つて直ぐあたゝかにはならないけれど、兎に角寒さの峠を越し刻一刻とあたゝかになる方に向ふのだ、立春の四日、新京の日の出時刻は七時五十四分で一月二十一日の大寒の日にくらべると十三分早くなり、日の入りは五時五十二分でおなじく大寒の日に比べると十九分遲くなり、都合晝の時間が三十二分長くなる譯である

三日の節分には別項の如く新京神社の節分祭を始め豆撒き星祭りなどが行はれ、いつもなればカフェー料理店などは假裝變裝で賑ふのであるが、非常時局に對處して自肅自戒の結果が、そんなうわさもきこへて來ない

各所の節分

△新京神社＝節分祭午後七時三十分、第一回追儺豆撒き午後八時、第二回追儺豆撒き午後九時三十分を行ひ併せて皇軍の武運長久を祈願す、豆撒きの年男は氏子總代が勤める

△高野山金剛寺＝祝町の同寺では同夜宵のうちから福豆撒き、運そばの接待、皇軍武運長久の大護摩修行

△新京稻荷神社＝隣町の同神社では午後一時から開運厄除け星祭り、午後七時から節分會豆撒きを行ひ參詣者にはお守、星札、福豆を授與

△日蓮宗經王寺＝午後一時から厄除星祭りを執行、星札を授與、豆撒きは七時から

△曹洞宗大正寺＝同寺鎭守の豐川稻荷の豐川閣で午後一時から開運厄除け星祭りを行ひ豆撒きを行ふ

氷上選手權大會派遣

新京側選手決定

四日午後一時半發遠征の途へ

滿洲氷上競技選手權大會は二月五日六日兩日に亘つて奉天國際リンクで擧行されるが新京からはスピードAクラス林（商業）坂下（同上）、廣本（中學）大谷（同上）一般安達、女子峰下、ホッケー商業チーム、フイギュアー女子（敷島高女）、男子田中弘氏の諸選手が出場することゝなり商業中島教諭引率のもとに四日午後二時三十分の列車で出發の豫定

農業組合聯合會本年度事業

稻作は北海道種を作付

新京農業組合聯合會役員會は一日午後滿鐵新京支社會議室で開催三宅會長以下役員七名滿鐵八坂農務主任等出席昭和十三年度事業計畫につき協議左の如く大綱を決定した即ち經費二萬圓をもつて水田五十二天地を耕作主作物は北海道種を作付し畑百九十一天地には滿洲增產五ケ年計畫優良種改良大豆改良粟、改良燕麥を百五十天地、タクアン大根、夏カブラ、秋カブラを四十天地耕作することゝし細部に亘つては更に近く會議を開いて決定を見る筈である

大アジア青年の家建設計畫

【東京國通】外務省がアジア青年の指導を目指して一昨年二月開設した淀橋區西大久保の國際學友會（會長近衞文麿公）では、一日意義深い開館二周年を迎へたが、今回六十萬圓の資金を募集して理想的な「大アジア青年の家」を建設する計畫を樹てその第一步として今夏迄に靜浦海岸に一萬四千圓で瀟洒なサンマーハウスを作り、これ等の青年達に潤ひを與へることになつた、たほ現在同會にはシャム、印度、アフガニスタン、ジャワ等の元氣なアジア諸國の留學生に混つて南米の友邦ブラジル及びメキシコの派遣學生等總勢四十餘名がゐる

山梨專賣總局副局長九日朝着任

滿洲國駐日財務官より難波經一氏の後を襲つて專賣總局副局長に榮轉した山梨武夫氏は家族同伴大連經由九日朝着任する豫定

中西理事來京

滿鐵理事中西敏憲氏は事務連絡のため二日午前八時十分の列車で來京した

五・一五海軍側三被告假出所

【東京國通】五・一五事件の海軍側中村、山岸、村山の三被告は、昭和八年十一月五日小菅刑務所に下獄以來所內における成績が刑期の三分の二をすでに經過したので、一月卅一日假出所の恩典に浴し出所した

あす（三日）

▲節分 新京神社祭典、午後七時、豆撒き八時及九時半
▲大正寺、經王寺節分星祭、午後一時
▲金剛寺星祭、午後八時
▲兩高女書道展、寶山

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠（東京）獨唱戶山國彥▲八・〇〇管絃樂（東京）―未定―▲八・三〇琵琶（仙臺）「吹雪の敵」半田錦榮▲八・五五浪花節（東京）「文七元結」木村友忠

國防皇軍慰恤獻金品（本社取扱）

一金一萬五千二百五十六圓八十七錢五厘（關東軍司令部）
一慰問袋千三百三十二個（同）
一金三千三百九十八圓二十七錢（駐滿海軍部へ）
累計一万八千六百五十圓十四錢五厘
……二月二日迄の分……

深い眠りの街頭に黒光りの拳銃

警戒第一線の刑事隊

夜空に赤く映えたネオンも消へ街に流れるレコードの音もぷつつりと切れて底知れぬ深い眠りに落ちた極寒帝都の夜は魔性の襲ひ來るが如き靜寂更け行く夜と共に大陸嵐は巷の辻から辻に流れ物みなすべてを氷結する骨を刺す寒さだ

□

キイ／＼と踏みしむ靴の音もしじまを破つて高い、立ち並ぶ柳楊、街に漏れ／＼またゝく星二ツ、三ツ、四ツ……人影なき寂たる大和通滿鐵醫院前長い屏添ひのうす闇にこの深夜誰れかある人のうごめき

□

警戒第一線の任務下にある中央署の刑事が今しも時ならぬ時刻に通行する酒人親子を呼び止め不審訊問中である、防寒帽子ま深くオーバーに身を包んだ刑事の右手には一寸の隙をも見せぬ拳銃が堅く握られ黒光りを見せてゐる

□

深い眠り平和なる街、然し夜は魔性である、この平和を破つて音なき戰ひを挑む惡魔に破邪顯正正義の劍を振つて社會民衆のために敢然と戰ふ彼等には嚴寒ものかは零下卅餘度何ぞ一輝く傳統に培はれた警察魂にたぎ／＼燃えてゐる

平和なりと言ふ凍てつく夜の街もかく人知れぬ護りに活躍する勇者があればこそ

酷寒に抗す

説明 初めて臨時政府を訪問王委員長と會見の寺內最高指揮官

増稅案の漸進性に 財界は大體滿足

―増徵率もまづ穩當と見る―

今回大藏省で決定した増稅案要項は去る二十九日公表を見たが、すでに經濟界では大體豫想されてゐた通りであるとし之といふ反響も示してゐないが、色々の角度からさまざまな批判が行はれてゐるやうである

一、發表された要項によれば特に事變による景氣の跛行性から國民負擔力に生じた著しい懸隔を考慮し臨時利得稅についてはその稅率を法人において二分一厘五毛個人において一分五厘を引上げたほかに新たに昭和十一年前三ケ年間を基準年度としその平均利益を超過する利得に對し法人三割、個人二割の高率課稅をしたると同時にその反面營業純益減少に對しては増稅を輕減したる點特に注目され、又時局柄鑛山稅の免除、混用綿糸を用ひたる織物の消費稅免除などは戰時產業政策と結び行く意義を有するものであるが、これを全般的に見て依然所得中心の矯正に止まり稅制の根本的改正方針を距ること遠きものがある

一、しかして今回決定の増稅が總額三億圓の程度に止められたことは先づ穩當であるとしてゐる、財界に衝激を與へるが如き方法を避け殊に公社債利子、預金利子信託配當に對する増稅が極めて輕微であつたことは今後生產力擴充、公債消化の二大政策遂行を容易ならしむるものとして財界に朗な氣分を齎らしてをり、増稅の中心となつてゐる第一種並びに第二種の所得稅の二割五分引上げも戰時下のわが財界としてはこの程度のことはかねて覺悟してゐたところでもあるからこれによつて特別の惡影響を受けることは全然あるまいとし却つて政府の漸進的態度を表示した増稅案の發表が財界を安心せしめるのではないかと見てゐる

重要非鐵金屬の 消費節約意見

―經濟團體聯盟で決定―

さきに經濟團體聯盟において決定した重要非鐵金屬の消費節約に關する意見は次の如くである

×　×

第一、消費節約及代用品の利用

一、銅

(一)電線の標準規格を改正し最小限度の安全感を標準として新に規格を制定すること

(右規格の改正により電線に使用する銅量は五千瓲內外を節約し得べし)

(二)送、配電線は出來得る限り國產アルミニウム線を以て代用すること

(低廉なる國產アルミニウムを使用し得る場合は銅量にして三萬瓲迄代用可能)

(三)左記の製品は現在大部分は古眞鍮を利用しつゝあるが次の如く代用品の使用を奬勵すること

(イ)化粧品容器、文房具部分品等はセルロイド製品に改むること

(ロ)建築金具(窓、レール棒、階段金具、蝶番、釘、鋲、木捻子等)は鐵又は鐵に亞鉛鍍を施せるもの又は非金屬性のものを使用すること

(ハ)電氣器具類、室內裝飾品の銅、眞鍮部分はアルミニウム又はエボナイト、ベークライト等の煉物を使用すること

(ニ)ボタン類、賞牌賞杯類は出來得る限り非金屬性のものを使用すること

(ホ)銅、眞鍮製食器類は出來得る限りアルミニウム、琺瑯鐵器、煉物等を使用せしむること

(以上に依り節約し得る銅量は年額五千瓲內外なる可し)

二、鉛

(一)瓦斯及水道鉛管は工事上鉛管を絶對的に必要とする場合を除き鐵管を使用する事とし且鉛管を使用する場合は純鉛管を廢し合金鉛管を使用すること、排水鉛管は出來得る限り鐵管又はコンクリート管を以て代用し之亦鉛管を絶對に必要とする場所に限り合金鉛管を使用すること

前述の目的を達成する爲

(イ)全國水道規定の改正

(ロ)土木建築業者の設計の改變

(ハ)衞生陶器製造業者の設計變更

(ニ)合金鉛管の規格統一品質改善勵行

等の準備行爲に直ちに着手すること

(以上鉛管の代用品奬勵に依り節約し得る鉛の見込數量一萬瓲以上)

(二)電線電纜に使用すべき被鉛の規格を改正しその厚さを減少すること

(之により節約し得る鉛の數量は五千瓲に達する見込)

(三)錫鉛箔は出來得る限りアルミニウム箔に代ふること

三、亞鉛

(一)亞鉛引鐵板は屋根用は出來得る限りスレート又は瓦に、垣根用は竹、材木、コンクリート等の非金屬性のものを出來得る限り使用すること、尤も亞鉛引鐵板は相當價格安き材料なれば之を節約し多くの代用品を使用するは困難なるべし

(二)銅の項に述べたる眞鍮製品の代用品に利用する合金用亞鉛の節約

(前記により節約し得る亞鉛の見込數量は一萬瓲)

四、錫

(一)鉄力板は用途上差支へなき限りアルミ板を代用すること、特に鉄力罐はアルミニウム罐を以て代用すること

(二)チューブ類はアルミニウム又は紙類を使用すること

(三)錫箔はアルミ箔を代用すること

(以上による錫の節約量は千瓲の見込)

五、ニツケル、アンチモニー及白金

(一)ニツケル鍍は出來得る限りクローム鍍に代ふること

(二)裝身具、建築金具、家具、什器、裝飾品等に使用する白銅はクローム又はニクローム鍍を以て之に代用すること

(三)アンチモニー製裝飾品玩具等は出來得る限りその製造を制限すること

(四)アンチモニー製賞牌は非金屬性に改むること

(五)人絹用白金ノツズルはタンタラム製に代ふる事

(六)裝身具、齒科用白金は出來得る限り節約を奬勵すること

第二、根本對策

一、アルミニウムの生產擴充

前項述ぶるが如く非鐵金屬の代用品として最も多く利用せらるゝものはアルミニウムにして而も電線、箔、チユーブ、容器、アルミ罐等何れも高品位のアルミニウムを必要とするを以て此際出來得る限り高品位のアルミニウムの大量製造を奬勵すること

二、鑛源の開發及內地製錬の奬勵

(一)非鐵金屬に對して輸入稅を改訂し之に依り國內鑛源の開發と輸入鑛石による內地製錬を奬勵すること

(二)保稅制度を改正し屑金物の再製錬輸出を便ならしむること

三、屑金物の統制機關を設置し屑循環の敏速、價格の公正、一般家庭に於ける廢物利用觀念の徹底等に便ならしむること、例へば

(一)屑金物の中央配給機關の設置

(二)各市町村購買組合の利用による屑の回收

(三)廢物利用更生協會の如きものゝ設置による公衆に對する廢物利用の徹底

(四)撰別及再生工場の統制

大石橋產の原料で 金屬マグネシウムを生產

日本アルミの計畫進む

日本アルミでは現在のアルミニユーム生產をもつて事足れりとせず、更にアルミ合金及びその他の特殊輕金屬事業進出を考慮しつゝあつたが、遂に同社では金屬マグネシユウムへ乘り出す決意を持つに至つたと傳へられてゐる、而して同社では、目下首腦部の間に於いて秘かにマグネシユウム事業の調査、檢討を行ひつつあるが製法は大體フランスの特許を買收し、滿洲大石橋のマグネサイトを原料として相當大規模な計畫をたててゐる模樣で、これが實現の曉はさきに日滿マグネが大石橋のマグネサイトを對象として生れ乍ら中途に於いてニガリ法に轉換した事に鑑み相當大きな問題をなげかけるであらうと見られてゐる

農事試驗場を 奉天に新設

產業五ケ年計畫第二年度を迎へ全省二十三縣に亙る本格的農業開發に乘出した奉天省實業廳では今回農業技術の向上と農業指導員の實地訓練に資すべく新規計畫として農事試驗場を設置するに決定、目下これが具體化につき中央と折衝中であるが、來る三月末迄には具體化を見る模樣である同農事試驗場は大體經費二十萬圓を以て奉天に新設、各種農作物の栽培、試驗に要する諸施設のみならず農業指導員の實地訓練に適する近代的諸設備を施し從來の農事試驗場に農業訓練所を併置せしめる豫定で、これが新設の曉は管內農業の開發に強力な拍車をかけるであらう

牡丹江市の 食糧品消費高

康德四年度の牡丹江市における魚、菜、青果、鳥獸肉等の消費高は約五百萬圓に達してゐる　即ち鳥獸肉、野菜類等は大體同市附近で生產され、約八十六萬圓であるが、鮮魚類は釜山、元山、淸津方面より輸入せられ、總額は百十三萬八千圓に達してゐる、果實類は約七十萬圓、鹽乾魚は北海道、北鮮より入り約四十萬圓、海草類の消費は相當多く十萬圓と言はれてゐる

各鐵道諸扱の 一元統制

三月一日實施

鐵道總局では鐵道の一元化運營の見地より來る三月一日を期し從來社線、國線、北鮮各別においてなされてゐた驛及び埠頭、構內ならびに列車內營業取扱手續を統一改正するとゝもに取扱の合理化、營業種別の増加、公衆衞生の徹底、サービスの向上を圖り、構內における驛および埠頭、構內における廣告取扱の合理的利用を圖る見地から右關係手續きを統一することゝなり三月一日より實施の運びとなつた

商況欄 二日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 六磅一九志六片
紐育金塊 三五弗――
倫敦銀塊 二〇片[illegible]
同先物 一九片八分七
紐育銀塊 四四仙四分三
孟買銀塊 五〇留比二分一
スチール株 五三弗八分五
アナゴンダ株 三〇弗八分一

▲市俄古小麥

限月	値
五月限	九三仙――
七月限	八八仙――
九月限	八七仙八分七

▲紐育棉花

限月	値
現物	八仙五二
三月限	八仙四二
五月限	八仙五〇
七月限	八仙五七
十月限	八仙六九
十二月限	八仙七三
一月限	八仙七六

▲印棉

種類	値
ブローチ	一六九留比八分五
オームラー	一五三留比四分一
ベンゴール	一三三留比――

▲カルカツタ麻袋

種類	値
青筋	二〇留比八分三
鐵筋	二二留比二分一

▲外國爲替

種類	値
米英爲替	五弗〇一仙六分九
米日爲替	二九弗一四仙
米佛爲替	二九弗七五仙
英日爲替	一志二片――
英佛爲替	一志[illegible]
印日爲替	七七留比二分一

各地株式市況

▲東京株式(短期)

銘柄	寄付	大引
東新	[illegible]	[illegible]
業新	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式(短期)

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]

▲大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
土木新	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸

限月	寄付	大引
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪期米

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲橫濱生糸

限月	寄付	大引
現物	[illegible]	―
當限	[illegible]	―
先限	[illegible]	―

青春の宿

須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫　(上演映)

(一一四) マンモンの計畫(三)

『昔の仲間を裏切るのは、卑怯だといふけれど、ほんたうは、さうぢやない。仲間を裏切ることによつて、仲間からうける制裁が恐いのでせう。制裁が恐いから、昔の仲間から、完全にぬけきることが出來ないのでせう』

『……』

『あんたは、いま、昔の仲間からは、完全に離れてゐるといつたわね――

それは、形の上ではさうかも知れないわ。でも、心はまだ仲間から離れてゐないのよ――

もしほんたうに離れてゐるのだつたら、制裁なぞ恐れることはない！社會正義の上からも許しておけない、昔の仲間なぞは、あんたから進んで密告なり、告發なりするはずだわ――

密告といふ言葉はあんたはいやなんでせうけれど、こそこそ訴へるのがいやだつたら堂々と訴へたらいゝぢやないの……たとへ、そのために、昔の仲間の制裁をうけて……たとへば殺されるやうなことがあるにしても、もし、その制裁を恐れずに、堂々と訴へることが出來たら、それこそ立派な行爲だとして、誰でも賞讃するはずだわ』

『……』

『それが、制裁が恐いから出來ないといふのは、どれだけ卑怯なことか知れないわ――

それに卑怯者といふのは、ほんとうは、自分の信念に不忠實なものゝことをいふんで、ひとが、何んといはうと、自分の信念に忠實であるものは卑怯ものといふことは出來ないのだわ』

『……』

『讓治さん。これだけいつても……まだ、あんたには、わからないの?――』

耀子は、自分たちから――自分から離れてゆかうとする讓治を、どうかして引きとめたいと願つたのだが……その願ひ故に、言葉を繰返し、相手の理性によびかけようとしたが、それも亦、空しいひとり相撲に終つてしまつた。

讓治は、耀子に引きづられやうとする心を頑強にひきとめて

『理窟は、あなたのいはれる通りですが……

仲間のことが曝れゝば僕のことも知れずにはをりませんさうしたことがあつたら、兄に對する復讎も――』

といひかける言葉を、耀子ははげしく押へた。

『もういゝわ――辯解を聞きたいんぢやないですから……』

亂れる感情を強く押へて

『わたしの忠告がうけられないなら、わたしはもういふ必要はない。あなたと……交際をつゞけてゆく必要もないのだわ――

さようなら』

最後の言葉をなげるやうにいふと、耀子はくるりとふりかへつて――讓治と、千鶴子とを殘して、隣室へ――兄の庶務課長室へはいつていつたが――そこには、兄は、そのほかの誰もゐない――誰もゐない事をたしかめると、耀子はくづれるやうに、兄の椅子に坐つて、ふうつと、遣る瀬なげな息をはいた。

――讓治さんは、たうとうわたしから離れてしまつたのだわ。

彼女としては、最高の努力をはらつてみたのだが、讓治を自分の側にひきとめてをくことは出來なかつたのだ。

絶望の黑い雲が胸を掩ふ――ふいに、たえがたい悲しみが、こみ上げて來て、デスクに、がばと俯ふせになつたとき――ドアがひらいた。

大正九年十二月四日第三種郵便物認可

新京日日新聞　朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓（郵稅一ヶ月拾五錢）
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二二五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

對日輿論是正に通信機關を擴充

對外宣傳に外相の所信

衆議院豫算總會

【東京國通】二日の衆議院豫算總會は午前十時廿七分開會

豐田豐吉君（民政）今回の事變に際してわが對外宣傳の拙劣なる事實を擧げ今後の長期戰に臨んで政府は如何にして對日輿論の是正に乘り出す考へであるかと外相の所信を質し

外相　海外における誤解の原因は支那において利益をあげてゐる商人が日本を惡い樣に宣傳したことゝ支那自身の宣傳と双方の原因に基くと考へてゐる、わが方の眞意が斯くの如くして歐米に充分徹底し得なかつたことは甚だ遺憾である、しかし歐米の各國としても相當に日本に對し諒解をもつてゐる、たゞそれら諸國の新聞の中には日本を惡く宣傳するものもあるので議會を通じまた日本の通信機關を各地に擴充して誤解を解くやう努める考へである、時間的に海外諸國に立ち遲れてゐる點について通信機關の發達に努力する考へである

豐田君　世界の言論の集約する土地に對して一種の情報圖書館の如きものを設置し外國人をして日本を諒解せしめては如何

外相　全然同感である、出來るだけ早い期間に實現したい

豐田君　米國海軍の大擴張、民主々義諸國家間の協力要望はわが國に對しての重大な關係を持つと考へるが海相の所見如何

海相　大統領の教書、海軍大擴張が豫算化するまでにはなほ下院、上院等を經て來なければならぬので先般「現狀においては不安なし」と申したわけである、將來他國が途方もない軍擴をやる場合はこれに對して日本も軍擴をやらねばならぬであらうが、只今は何れともいはれぬ、よくその間の空氣を靜觀して遺憾なきやう善處したい、要するに日本の國情に適する自主的軍備を行ふ考へである

ついで商相に質し

豐田君　パルプの自給計畫は採算があるか

商相　パルプは十三年度において六萬噸位增產十四、十五年度となれば相當增加し得る見込みである

豐田君さらに轉じて入學地獄についてその間の方針を質し

文相　文部省としては準備教育の制限其他種々考へてゐるが、どうしても良い學校に集まる傾向は避け難いので國民體位向上の見地からも折角之が改善に努めてゐる

豐田君ついで學閥打破の必要を說きたるところ木戶文相、末次內相よりも同感の旨述べ

ついで大石倫治君（政友）教育の根本的改革方針について質し、さらに增稅問題金の使用制限等につき藏相の所見を質し

藏相　增稅はやつたりやらなかつたりして一定の方針がないとか支那に乘ぜられるとかいはれるが、增稅は時の事情に應じてやるのであつて長期戰に對する財政上の準備は充分出來てゐる、金の使用制限は現送を行つてゐる際であるから當業者の摩擦を出來るだけ少くした上でその制限を行つてゐるのである

と答へ午後零時廿五分休憩

女子の軍事教育と滿洲國移民問題

【東京國通】二日の衆議院豫算總會は午後二時再開、大石倫治君（政友）擧國一致の意義に就て首相の抱負を問ひ、次で馬產獎勵と馬の價額維持について有馬農相に質し

ついで朴春琴君（第一）半島人の參政權問題について近衞首相、末次內相に質し、兩相よりそれぞれ答辯

朴君　半島人に志願兵制度を布かれたことは誠に感謝に堪へないが、將來これを海軍にも適用するかどうか

海相　海軍としては志願兵制度について差當り研究中である

と答へ、朴君轉じて朝鮮銀行券使用について藏相に質す

藏相　日銀券と鮮銀券の統一は現在のところでは朝鮮の經濟事情より見て日銀券では不便な事情がある

朴君　沿海州に多年居住してゐた半島人をソ聯が中央アジア方面に强制移住せしめたことについて外相はどう考へてゐるか

外相　政府としてはソ聯に對してその不合理なことを交涉しつゝある

ついで朝鮮における產金計畫朝鮮產米增殖計畫について論じ、ついで漢那憲和君（民政）は

一、支那に唯一の中央政府が出來ることはわが國にとつて危險ではないか

二、蒙疆政府に對してはどう考へてゐるか

首相　一、從來の蔣政權の如く抗日を主張する政權が唯一の中央政府である場合は危險ではあるが、眞の日支提携を主張する中央政府であれば日本としては一日も速かに成立することを希望する

一、蒙古民族と漢民族と親日防共の旗印の下に提携するやうな政權の出來ることを期待する

漢那君南洋諸島、國有鐵道及び航路の緊密なる連絡について中島鐵相、永井遞相に要望し、ついで漢那君「石油試掘を國營にすべし」との意見を述べれば

商相　國營にする考へはないが、場合によつては全額の獎勵金を國家が持つやうにして國營と同程度のことを民營でやる考へである

漢那君　空軍省を設置して海軍の航空隊をこれに合併する考へなきや

海相　海軍航空隊は艦隊に屬して行動せねばならぬから空軍省を設置してそれに合併するやうな考へはない

ついで加藤知正君（政友）先づ最近における作戰行動について軍の差支へなき點を質す

陸相　南京攻略においても凡ゆる手段で爾後の作戰行動につき萬全を期してゐる

加藤君　ソ聯の行動に對しては如何なる態度で臨んでゐるか

陸相　軍としては單にソ聯に對してのみならず如何なる場合においても勝を制することを考へて遺憾なきを期してゐる

加藤知正君更に對支文化施設の必要を說き日本佛教による支那の再教育に就て各大臣の所見を求む

陸相　日支親善のため重要な事柄としてなすべきことゝ信ずる

米內海相、末次內相、大谷拓相よりそれぞれ同感の旨答へ

加藤君　日米間の親善を圖るため米國に靈絲使節を派遣しては如何

有馬農相　誠に結構なことで良く考究する

加藤君更に轉じて女子に對する軍事教育の必要を說き

陸相　既に今日婦人は自發的に訓練を受けてゐるものもあり、之等に對しては軍部においても熱心に指導してゐる、文部當局とも良く協議して研究する

米內海相　充分研究の上考慮する

ついで德永浩君（社大）滿洲移民に關し拓相の抱負を問ふ

拓相　滿洲移民計畫は二十ヶ年百萬戶の計畫で今までは試驗移民であつたが十二年度から本式移民を開始した、日滿不可分の關係にたて滿洲國成立の意義に副ひ又內地の人口問題を考へる上からも適切な措置を講じてゐる、又滿洲移民に對する文化的施設については滿洲國と相談して充分努力する

德永君最後に列國の滿洲國承認問題について外相の所見を質し午後六時三十五分散會した

復舊を急ぐ黃河大鐵橋（佐藤建築隊の活躍）

鳳陽城頭に日章旗

蚌埠を衝き徐州へ迫る

【南京二日發國通】陸軍飛行隊神崎部隊長機は二日午前十一時半鳳陽城頭高く日章旗の塞風にひらめくを確認した

【南京二日發國通】陸軍飛行隊瀧、野中、神崎、河村、栗山各部隊長自ら指揮の○○機は、二日早朝來蚌埠に飛び密集の敵兵に對し巨彈の一齊投下を敢行多大の打擊を與へた

【上海二日發國通】津浦線を北上する部隊と密接なる連繫をもつて河村、野中兩陸軍航空隊は二日正午蚌埠西方約四里の壞遠附近及び西方に向け潰走する敵を爆擊し、潰滅的打擊を與へた、また渥美部隊の一部は同日正午蚌埠の攻略戰に空中より參戰壯烈なる爆擊を敢行、地上部隊に對し完全なる協力攻擊を行つた

【上海二日發國通】津浦線を北上中の添田、田代、倉林、兩角の各部隊は二日早曉を期して總攻擊に移り、○翼第一線は蚌埠を衝き激戰の後午後零時半完全にこれを占領した、徐州にあと四十里である

定遠を占領

【上海二日發國通】北上軍の中央となつて進擊の田代、倉林兩部隊は二日午前十一時四十分東鳳陽を奪取しついで午後零時四十分西鳳陽を占據、更に○翼兩角部隊は午前九時定遠を占領、更に敗走する敵を追つて北方に急追中、寒氣をものともせずわが軍の士氣益々軒昂

棲霞縣城占據

【青島二日發國通至急報】○○部隊麾下の沖快速部隊は二日正午棲霞縣城を占據し城頭高く感激の日章旗を飜した

【青島二日發國通】一日夜萊陽縣城の掃蕩を了へ酷寒の一夜を明かしたわが沖快速部隊は二日朝同地を出發正午過ぎ早くも棲霞縣城を占據し城頭高く日章旗を掲げた、多年國民黨麾下の匪政の苦しみを嘗めて來た縣民は代表を先頭に城外に出迎へて軍紀嚴正なる皇軍の入城を心から歡迎した

佛、集團的安全保障の存續を强硬主張

聯盟規約改正廿八國委員會

【ジュネーヴ一日發國通】聯盟規約改正二十八國委員會一日の會議においては三十一日小國側が規約第十六條項の廢棄を迫つたのに對し英、佛、ソ三國以下現狀維持派代表が攻勢に轉じ集團保障維持の熱辯を振つた、殊にフランス代表ボーラ・ボンクール氏は規約第十六條を中心とする集團的安全保障の存續を强硬に主張し

最近數年間、聯盟規約は事實上屈伸性を增加してゐるに鑑み今直ちに規約各條項につき變更を加へる必要は認められない

と述べ、ついでスペイン代表カナダ代表も同樣意見を述べさらに英國代表クランボーン外務次官は

英國政府のとつた集團的安全保障を維持すべき基本的意義を確信するもので英國政府自ら聯盟支持の態度を弛めるが如きことはない、何れにせよ本規約改正委員會の討議內容は一括して總會に回附することにしたい

と述べた、かくて規約改正委員會は討議を終へ二日の會議において討議の結果を記述した報告書を採擇して總會に報告し委員會自體無期休會することゝなつた

制裁條項の存續　ソ支兩代表强調

【ジュネーヴ一日發國通】聯盟規約改正廿八國委員會は前日に引續き一日午前十時半開會、第十六條制裁條項の修正問題につき前後約二時間にわたり審議を遂げたが、席上支那代表顧維鈞大使は制裁條項存續を主張し

聯盟の惱みの最大の原因は最も有力な諸國が聯盟規約を忠實に支持してゐないことによる

と述べた、ついでソヴイエト代表リトヴイノフ外務人民委員は

聯盟が强制手段を失へばその存在を維持することも、またその威力を發揮することも出來ない

と主張して規約第十六條制裁條項の廢棄に反對を表明した

衆議院各委員會

【東京國通】二日の衆議院農地調整法案委員會における森田重次郎君（民政）の

滿洲、北支で米作を獎勵してゐるらしいが、內地農業に齎す影響重大なるものなきや

との質問に對し有馬農相は

わが內地農業の基調をなす米作に影響を及ぼすやうな方針は絕對に採らない、滿洲、北支の米作は當該地の需給の範圍に制約する方針である

と言明した

【東京國通】廣田外相は二日衆議院赤字公債法委員會において田村秀吉君（民政）の質問に答へ上海稅關問題に就いて左の如く方針を明かにした

一、上海稅關問題は目下交涉停頓狀態にある

一、然しわが國としてその全部を接收すると言ふよりは關稅の收入を監視すると言ふ建前で進みその收入も正金銀行に預入することにしてゐる

一、關稅收入を上海復興事業財源にするかとの質問であるが只今は軍事行動中であるりその關稅收入も減少してゐるから復興事業財源になるとは考へられぬ

滿鐵辭令（二日附）【大連國通】

總裁室非役 參事 川合正勝　非役を免じ產業部調查役を命ず

產業部調查役 參事 小林五郎　總裁室非役を命ず

（なほ小林氏は滿洲特產中央會常務理事に決定してゐる）

工務局保線課 副參事 岩井寅巖　奉天鐵道局營業課港灣係長

副參事 松原源吉　大連埠頭副長を命ず（各通）

大連埠頭事務所副長 參事 平井幾郎　奉天鐵道局大連在勤を命ず

聯合準備銀行　日支折半で出資

【京城國通】北支における幣制確立を目標とする北支聯合準備銀行の設立については着々その準備が進められてゐるが、この資本金五千萬圓は日支折半の出資となる事になつてをり、結局二千五百萬圓は北支と最も關係深き朝鮮銀行正金銀行、興業銀行が引受けることになる筈である、しかしてこの二千五百萬圓の割當ては決定するまでに至つてゐないが、鮮銀は恐らく一千萬圓以上の出資となるものと見られる

京漢線前敵總司令に陳誠を任命

【上海二日發國通】一日早朝開かれた國民政府最高軍事會議の結果陳誠を京漢線前敵總司令および河南省主席に任命した、なほ河南省主席商震は目下漢口にあつて後命を待ちつゝあるが、雜軍將領たる商震の失脚はこれにより確實となつた

神戶支那總領事館閉鎖

【神戶國通】神戶の支那總領事館は大使館よりの命令で七日より閉鎖するに決し王總領事は六日神戶出帆のカナダ號で魏領事のほか長崎任領事、大使館殘留館員等とゝもに本國に引揚げることになつた

森田國通社長昨夜歸京

日滿通信事務聯絡に關し日本政府當局と打合せのため上京中であつた滿洲國通信社々長森山久氏は二日午後十時新京驛着ひかりで歸京した

理事會上程の日支紛爭決議案

【ジュネーヴ一日發國通】聯盟理事會は一日午後零時半事務總長室に於て非公開會議を開催、英佛ソ支四國會議の決定に係る日支紛爭に關する決議案を上程審議した、席上エクアドル、ペルー兩國代表は本國政府に請訓の必要上決定を留保し、ボリヴィア代表も亦決議案の字句につき異議を申立てたゝめ會議は何等決定に至らず午後一時五十分閉會した、理事會は午後六時より引續き公開會議を開催して決議案を採擇する段取であるが以上小國側の異議申立により開催を延期するものとみられる、非公開會議に提出された決議案要旨左の通り

▲決議案要旨

一、理事會は支那における紛爭が更に繼續し、建設途上に在る支那の事態が愈よ惡化することを遺憾とする

二、理事會は昨年十月六日の總會決議を想起し對支個別援助に關する勸告につき眞劍な注意を要求する

三、理事會は極東の平和維持に利害關係を有する諸國が紛爭の正當な解決に到達する可能性並に方法につき相互に商議を遂げるべきものと期待する

右決議案は大體昨年十月の總會決議の蒸返しに過ぎないがソヴイエト代表リトヴイノフ外務人民委員ならびに支那代表顧維鈞大使の懸命な努力により非聯盟國就中米國政府との共同動作を示唆する第三項が挿入されたことが特に注目されてゐる

人事往來

▲兒玉常雄氏（滿洲航空）二日來京ヤマトホテル
▲遠山亮氏（會社員）同國都ホテル
▲伊東謙氏（大倉商事）同
▲松野八郎氏（清水組）同向陽ホテル
▲今井善治氏（會社員）同

偶語

今次支那事變になぜ日本は宣戰を布告しないのかといふ聲は政治家軍人一般國民の間に相當叫ばれてゐる▼然るに政府は『蔣政權を相手とせず』と例の聲明を發したところを見ると▼宣戰を布告することなく押して行く肚かと思ふとそうでもないらしく場合によつては斷乎宣戰を奏請するかも知れないと首相は言つてゐる▼議會開いてこのかた既に半歲なぜ宣戰を布告しないかといふ疑問は一般國民には解き難い謎であるのにこれに對する何等の說明が與へられてゐない▼擧國一致」下協力を最も必要とする今日政府は宣戰布告を奏請しない理由を述べて全國民の協力を益々固めることが大切でないか▼市民の足として最も多く利用されてゐる客馬車の賃金問題は數年來當局惱みの種となつてゐるが▼未だ名案が發見されてゐないとき或る技術家がメーターにより賃金を算出する器械を發明した▼成程これは文化人に相應しいものであるが相手は目に一丁字なき馬車夫であることを忘れてゐないか

社說　世界經濟再建の企畫

ベルギー前首相ヴァン・ゼーランド博士の世界經濟再建に關する報告書が先般發表された。世界經濟を再建しようとする運動が果していかなる成果をあげ得るかは今後の實際に見たければならぬが、この運動がいかなる背景から現に起つてゐるものであるかを檢討して置くことは現下日本の國際的立場からも必要なことであると考へられる。

英、佛兩國は、獨、伊の進出に對して集團的安全保障主義を以つて對抗し、歐洲の小國群を動員すると共にソ聯と結んで獨、伊の抑壓を策したのであるが、それも豫期した如き效果をあげ得ず、次には觸手を米國に向つて伸ばすに至つた。之は周知の事實である。世界經濟再建案もかゝる集團的安全保障主義の反映と見られるもので、經濟的提携の名のもとに一聯の强國を動員しこの國家群の掌中に世界經濟の支配權を獨占することによりその他の國家に對して經濟的壓迫を加へんとするものと見ざるを得ない。而してこの經濟的提携のヘゲモニーを握るものは言ふまでもなく英、佛である。さきに英、佛は世界平和の美名のもとに國際聯盟をつくり實質的にはそのヘゲモニーを彼等の掌中に握ることによつて他の諸國に重壓を加へようと企てたが今や英、佛は經濟的に同樣の機構を組織することによつて經濟的に力の弱い諸國の進出を阻止且つこれを自己の影響の下に置こうとしてゐるのである。

ゼーランド博士の報告書を見るに、「世界的な經濟協力に關する協定締結のため」と言つて居りながら、その豫備的折衝は單に英、佛、獨、伊、米の五ケ國の間のみで行はうとしてゐる。これはわれ〳〵として甚だ奇怪に考へざるを得ないところである。政治的にも經濟的にも世界の强國たる地位にある日本を除外して彼等が單に獨、伊のみを誘はうとしてゐるのはいかなる理由によるのであるか、誘ふに經濟的利益を以つてし、それによつて日、獨、伊三ケ國間に成つて居る强力な聯繫を破壞しようとする意圖ではないのか、日本としてこれを疑はざるを得ぬのは當然である。

報告書中に、最惠國原則を基礎とする局地的乃至一定群國間の双務的通商協定の締結を提唱してゐるのも、本來の目的たるべきものと照し合せて矛盾があると思はれる。眞に世界經濟を再建せんとするならば、地域的な特殊性によつて不平等を敢へてする如きは甚だ不合理であると言はねばならぬ。

世界經濟のための列國協同を目標とした會議は曾つて幾度か開かれ何れも失敗してゐる。世界の情勢は當時と比較して更に惡化してゐる。今次の企圖に成功の望みは甚だ薄いと思はれる。

京綏直通初發列車　萬歲裡に包頭發
三日の旅が三十時間に短縮

【綏遠一日發國通】包頭、北京間八一八キロを三十時間で結ぶ待望の京綏直通列車は二月一日より運行の運びとなり上り初發列車は午前十時滿鐵從業員の萬歲裡に包頭驛を出發した、一、二等列車を連結したこの大陸縱斷列車は煖房裝置も完備され、車窓に展開される大黃河や陰山の山肌も快く各線とも素晴らしい、乘降客を併呑しつゝ一路南下した、從來三日掛りの本線が僅かに三十時間に短縮され旅客の利便もさることながら、各線に魁けての夜間運轉の開始は本地域の治安平靜を物語るものとして注目に價する

蒙疆聯合委員會　議會の質疑應答に滿足

【張家口一日發國通】二十九日の帝國議會における貴族院議員淺田良逸男の蒙疆を支那新政權より獨立せしむべき意思ありや否やの質問に對し近衞、廣田兩相より「蒙疆を獨立せしむ」と答辯したことはあたかも舊正を迎へて蒙疆の春を謳歌しつゝある七萬民衆に一段と衝動を與へ、蒙疆聯盟委員會は日本政府の方針に關し次の如き感謝と決意を表明してゐる

多數の生靈と巨額の國帑を犧牲としわが蒙疆政權確立の基礎をおいた盟邦日本政府が今また帝國議會に於てわが蒙疆政權の獨立政權としての發展のために盡力を惜まずと確乎不動の方針を明示されたことは衷心感謝の念に堪へない、東亞安定勢力としての日本帝國の決意と實踐が東亞民族を覺醒せしめ眞の平和と幸福を招來せしめるものであることは今次事變によつて明かに表明された、支那新政權よりの獨立についてけ曩に同政權の成立に當つて吾等が聲明を發した通り毫も新政權の基礎を弱めるものではない、兩政權がむしろ唇齒輔車の關係のもとに提携協助し蒙疆は蒙疆の特殊性に立脚して獨自の使命に邁進するに過ぎない、今後は日本政府の支援と共に搖ぎなき基礎を築きつゝある支那新政府の協力を得て防共、民族協和、民生向上の實現に努めたい、蒙古聯盟と察南晋北の三自治政府によつて結成されてゐるが三者は等しく內蒙古にあり、經濟的、國防的關係において一體不可分である

唯だ漢蒙兩民族を包含する點に危惧をいだく向もあるがこれこそむしろ蒙疆政權の强味であり支那新政權との緊密な提携のための楔と言はねばならない、三自治政府の健實なる握手のもとに將來の發展を期してゐる

日本が強くなれば　排日空氣は緩和
歐米遊說の旅から鳩山氏歸る

【横濱國通】昨年七月十八日出發歐米遊說の途に上つた政友會代行委員鳩山一郎氏は途中ドイツのボンで國民使節の委囑を受け英、米、佛、獨、伊、オーストリー、スイス各國を歷訪、日本の眞意闡明に努めてゐたが、二日横濱入港の郵船秩父丸で歸朝した、氏は頗る元氣で語る

途中上海で長谷川司令長官に會つた、長官は上海事變の二の舞をやらぬやうにと不擴大方針を述べてゐたので、これを行先々の各地で話したところ、よくわが眞意を諒解してくれた　イギリスでは海軍大將が某席上で「東鄕さんをもつ日本軍人が徒らに暴虐を加へるとは考へられぬ、たゞ日本人は辯解が嫌ひなのだ」と日本のために話してくれた、上海が落ちてから二度目の訪英をしたが空氣はその前の時とは全く違ひ非常に好轉してゐた、要するに英國の外交は融通性があるのだらう、日本が强くなればなるほど排日空氣はなくなるだらうと思ふ、ブラッセル會議でも英國は日本を攻擊しないだらうとの見透しをつけ、その旨を近衞首相にも報告しておいたが矢張りその通り、邦品ボイコットについてもこの際日本としては靜觀すべきだと思ふ、パネー號事件の解決はグルー駐日大使の努力だといふ感を深くした、早速同大使を訪問してお禮を述べるつもりだ（寫眞は鳩山氏）

臨時增稅案　支那事變特別稅法案と稱す

【東京國通】大藏省では一日省商議を開き十日頃議會に提出すべき臨時增稅案の立法上の取扱その他につき協議した結果、大體その名稱を支那事變特別稅法案となし右增收額は一旦一般會計の歲入として繰入れた後再びこれを臨時特別會計の歲入に繰入れるべくこれに伴ふ立法手續きを採る方針を決定した

一月中の郵便貯金激增

【東京國通】遞信省發表＝一月に入つての郵便貯金は預入人員五十萬二千七百七十四人、預金額八千八百三十九萬五百六十圓を增し月末現在高預入人員五千八百三十七萬三千四百七十一人、預金額三十七億七千四百八萬二千五百三十九圓となつた、本年の增加ぶりは特に顯著であつて預入人員においても預金額においても既往における同月分增加高に比してづぬけて多いのである、思ふにこれは時局による銃後國民の緊張味の反映である

協調會積極的に再スタート

【東京國通】戰時下の勞働問題對策を練つてゐた芝協調會では、事變以來戰時勞働問題懇談會を組織し、これを中心に勞働組合、事業主、軍部、官廳等各方面にわたつて具體的研究を續けて來たが、長期膺懲戰の國策決定とゝもにいよ〳〵銃後の綜合的構成を目標に積極的運動に乘出すことゝなり、その第一着手として時局對策委員會を設立、二日正午から東京會館で第一回の會合を行ふことゝなつた、積極的再スタートに立つた協議會は產業一體の立場による

一、傷痍軍人對策
二、銃後の社會施設
三、勞働保護政策
四、勞働力の需給調節
五、思想對策
六、勞資關係

その他軍要產業勞働政策に關する諸對策を同委員會で協議從來官民間において分散的に研究されながら死藏されてゐた貴重な材料を基礎にした結論をもつて厚生省をはじめ關係當局に對し銃後國策の運用に生ける働きかけを行ふことゝなつた

今次被檢擧者の執筆は當分禁止
當局、各出版社に警告

【東京國通】第二次人民戰線派檢擧により潰滅した學者グループはさきの人民戰線一派に比し實際運動より理論的指導派として論壇に重きをなしてゐたもので、從つてその著書も非常に多いのでこれに對する處置につき警保局圖書課でも一日午後愼重協議の結果第一次檢擧者に對すると同樣被檢擧者には今後當分の間評論は勿論隨筆樣のものも新聞雜誌に執筆を禁ずべく近く各出版社に警告し事實上の禁筆令を出すことになつた

青野季吉氏留置

【東京國通】一齊檢擧の際旅行中だつた評論家青野季吉氏（四九）は特高第一課で全國に手配中のところ一日午後八時頃世田谷區世田谷三ノ二二四の自宅から世田谷署に出頭したので直ちに同署に留置した

東滿產業重役に高少將を推薦

【東京國通】目下創立準備中の東滿洲產業會社ではその經營地域が日滿ソ交通の要衝に當り軍事上樞要の地であるため經營上軍當局と密接なる接觸を必要としてをり、一方軍當局でも軍事的重要性を帶びる國策會社として同社に對し深い關心を寄せてゐるのでかねて軍部代表者一名を重役として入社せしむべく軍當局と同社創立委員長中村直三郎氏との間に折衝中のところこのほど陸軍省では陸軍少將高良弼氏を推薦することに決定、一日この旨を同社に通達した

"軍擴"遂行上の拙劣な手段
米海軍首腦の非常識な演說

【ワシントン一日發國通】米國下院海軍委員會においてなしたる海軍作戰部長リー提督の說明は海軍の政策と言ふよりは寧ろ米國の外交政策に言及した點多く一日ハル國務長官との定例會見においても新聞記者側から右に對するハル長官の意見を求めた質問が續出し、殊にリー提督は日、獨、伊三國防共協定をもつて軍事同盟と見てこれが脅威を暗示してゐるが、さらにモンロー主義に言及してゐるが、ハル長官はこれと同意見なりやとの質問があつたが、ハル長官はこれに對して不得要領の答辯をなした、しかしながらリー作戰部長により代表されるこの種の意見が軍備擴張論者の宣傳により大衆一般に浸潤しつゝあることは注目すべき現象である、日獨伊三國防共協定が南米諸國に對する脅威であり防共協定が海軍問題と關係ありとなすが如き、常識をもつてしては首肯しがたい意見が公然海軍首腦者により發せられた事實は如何に建艦計畫を進める上の手段とはいへこの種議論の浸潤は必然的に米國の動向に大きな變化をもたらすもので南米に對する善隣政策の破綻、モンロー主義擁護の假面による帝國主義の擡頭が豫見せられる

ソ聯政府外交委員會組織

【ベルリン一日發國通】ソ聯邦政府は第一回最高會議の決議に基きコミンテルンの最高指導者及び地方幹部を委員とする外交委員會を組織した、右外交委員會は側面より政府の政策を援助するのみか外交の批判、條約の破棄、國境地方に於ける軍事行動等の場合直接政府に建策し人民の名に於て實行を强制する權限を有するものである、しかしながら右外交委員會の建策に對してはソ聯政府の責任なき點より見て從來の「コミンテルン本部」の看板を外交委員會に塗替へたにすぎぬものである

赤軍の現有勢力　恐るべきか（一）

陸軍騎兵中佐　土井明夫

ソ聯邦の赤軍は本當に恐るべきか、そして之が現有兵力はどうであらうかと言ふ疑問は昭和十三年を迎へて一層强く日本人の等しく腦裡に描く最も大きな疑問である

ソ聯邦は全世界の六分の一といふ廣袤たる領土を誇りながら、その人口と言へば我が國の僅かに約二倍である、然るにその平時兵力は實に我が國の六、七倍であらう、若しも日本がソ聯邦に劣らざる比率の兵力を備へるといふことになれば、現在の三、四倍の徵兵を行はねばならぬから八九十萬の軍隊になる都合だ、從つてソ聯邦においてはモスクワは勿論一寸した町へ行つても、或は交通機關に乘つて見ても餘りに軍人の多いのには外國人は一樣に吃驚させられる、かく多數の軍隊を有しながらもソ聯は國民の國防思想、軍事訓練の徹底に徹底を期してゐる有樣である

□

私は曾て南ロシアの或町の牛乳工場を見學に行つたことがあるが、生憎その日は工場は休業であつた、理由を聞いて見ると軍事訓練のためといふ、已むなく歸ることになつたが途中自動車の中から銃を擔ひ、マスクをかけた男子群や衞生材料やマスクに身を固めた女子群が驚くべき熱心さで教練最中のところを見たので、どういふ連中かと尋ねたところ、見學に行つた牛乳工場の男女工達であつた

マスクと言へばソ聯においては都會の住民には强制的にこれを使用させて居り、自分が泊つてゐた下宿の主婦が三日間の食事をつめてマスクを買つたと言ふよりは買はされたのを見て尠なからず度膽を拔かれたことがあつた、結局ソ聯邦では一週に半日か一日工場を休業することは株主や從業員が損をするのではなくして、國家、國民全體が負擔するのだといふ觀念に支配されてゐるので、從業員は却つてかゝる訓練を歡迎こそすれ決して反對することはないと思ふ、かゝる傾向は商店（商店も國營）や集團農場にも行き亘つて居り、この點他の國家では一寸見られぬ奇現象であらう

□

元來ソ聯邦の軍備はその國土を防衞するのみではなく進んで世界革命の前衞をつとめ世界革命の支柱となることを目標として整備訓練されてゐる、トロツキーは連續世界革命を唱へ、スターリンは所謂一國社會主義建設を叫んで相爭つたものであるが、遂にスターリンが勝つて第一次五ケ年計畫を敢行、重工業において世界第一流の國を凌駕せんとし世界最强の軍備を整へることに最善の努力を拂つたのである、トロツキーは思想戰による世界革命を劃したのであるが、スターリンはこれに加ふるのに經濟戰、武力戰をもつてし、この三戰の强引な斷行によつて世界革命を實現しようといふ魂膽なのである

日露戰役の際には宣戰が布告せられたのは二月十日であつたが、陸軍が鴨綠江の會戰で戰鬪を開始したのは四月末であつたのだから宣戰布告後兩軍戰火を交へるまでには約二ケ月の餘裕があつたわけである、しかし今後の戰爭においてはいざ開戰となれば即日國境で銃砲火が交へられ、飛行機はその晩の中に敵國の重要都市上に襲來して果敢な爆擊を遂行するものであるから汽車、汽船による遠路輸送では到底急速に間に合はぬのである、從つて平時から國境は十分なる兵力で嚴重に防備せねばならぬので、世界何れの國においても近來平時體制から戰時體制へと軍隊は勿論凡有國內機構を動員しつゝあるのだ

□

ソ聯邦は兵隊の國と稱されるだけあつて現在百個師團位あるが、この中の八割は國境に配備され、後の二割が內部に殘されてゐるといつた有樣で、全く準戰時體制下にあるのだ、しかも極東方面においては國境近くを走る一本の鐵道傳ひに卅萬を算せられる大軍が配置されてゐるのであるから、既に戰略展開を行つてゐるに等しく、何時でも一觸即戰の行動に移り得る體勢を取つてゐる、しかも軍隊內の人馬器材も着々戰時編成化されてゐるのであるから、一度開戰となれば「前進」の號令一下直ちに決戰し得るといふ警備振りなので豫後備兵を動員して急遽軍隊の編成を行つたり、汽車、汽船によつて遠い戰場に運ぶ必要は殆どないといつてもいゝ位である

斯くの如く全兵力を準戰時體制下に動員して置くためには莫大な費用を要する上に、兵士も、銃後國民も異常な苦痛と犧牲とを體驗せしめられることになる、試みに最近のソ聯の國防豫算を見るに、一九三四年頃まではせい〴〵十三億から十五、六億留の程度だつたのが、一九三四年を契機に一躍五十億留が支出され更に三五年には八十二億留、三六年には百四十八億留、そして昨三七年には二百一億留と實に驚異的に激增した軍事豫算が公表されてゐる

しかして常備兵の如きは內務人民委員部に屬する廿數萬のケ・ペ・ウを含めれば百八十萬人を突破するとさへ言はれる大軍で、かゝるところから赤軍は少數の精鋭軍といふよりは大衆軍であるとさへ言はれるのである、更に極東には一九二九年以來獨立編成された極東特別軍の卅萬がブリュッヘル元帥に統率され步兵十七師、騎兵四師、獨立騎兵一旅、重砲兵一師、鐵道隊一旅、戰車隊一旅、獨立旅團若干、飛行機一千二百臺、戰車一千一百臺、裝甲自動車五百臺、兵力約卅萬人、潛水艦六十餘隻を擁し虎視眈々としてゐるが、この極東の如きも滿洲事變以前には僅かに步兵四個師團、騎兵二個師團の數萬人の兵力に過ぎなかつたことを想へば思ひ半ばに過ぎるものがあらう、この外にゲ・ペ・ウ所屬の邊防軍三萬と、バイカル〳〵ウラジオ間の集團農場に約十七萬の赤軍退役兵を編成、又堅壘を誇る數千のトーチカは幾重にも滿ソ國境に向けて築かれてゐる

南加の同胞愛國機を獻納

【ロスアンゼルス卅一日發國通】カリフォルニヤ州パサデナ市在留同胞は昨夏パサデナ公園で催したピクニックの際愛國機獻納の決議をして以來南カリフォルニヤ州在留同胞の愛國機獻納會を起して十月から實行運動に着手し、廣く南加同胞から寄附金募集中であつたが、卅一日第一回締切分として三萬五千圓を陸軍省宛送附の手續をとつた、次回は海軍機獻納の筈

內地博覽會に滿鐵宣傳打合會

【大連國通】滿鐵總裁室弘報課主任の內地博覽會に對する宣傳業務の弘報打合會は一日午前十時より滿鐵社員會館において松本弘報課長、鐵道總局賀慶旅客課長、中澤東京支社弘報主任、東京、大阪、門司三鮮滿案內所長以下弘報關係者など約三十名出席の下に開催、松本弘報課長の挨拶に次いで長野弘報第二掛主任の國際宣傳概況、芝田情報第一掛主任の情報一致、濱本情報第二掛主任の最近における支那の情勢等の報告あつて協議に入り

一、現況に顧する宣傳實施に關し出先機關の氣付
一、今後の宣傳の實施について
一、十二年度各博覽會實施上の感想意見
一、小展覽會に關する出先機關の希望
一、今後の博覽會實施に關する打合

等を協議午後四時第一日を終了、引續き二日午前十時より第一日の續き其他を協議する

商況欄（二日後場）

株式相場

奉天株式（短期）寄付　大引

大連株式（短期）寄付　大引

滿鐵附屬地卅年史

新京中學校沿革史 (二)

創設から今日迄

圖書室、標本室の變遷

三、創設後現在に至る迄の狀況に關する事項

(一)教授に關する事項

(1)圖書室、標本室の創設變遷

(イ)新京中學校學校圖書部の沿革

創立當時の話であるが鞍山中學校などの例によつて二萬圓位の圖書部創設費が與へられるものとの見込で大枚一千餘圓の買價で舊版のTHE OXFORD ENGLISH DICTIONARYを取寄せたものである、所が「二萬圓」の代りに經常費として六百五十圓が與へられたので折角の願もおぢやんとなり、急いでそれを返送することになつたのであるが、そのうち同書の普及新版が三百四十五圓で手に入ることになつたのでほつとしたといふ罪のない悲喜劇もあつた

年若い學校なので一通り完備といふ域には未だ甚だ遠いのであるが寄贈圖書をも含めて大連圖書館原簿に登錄されたものは次の通りである

昭和八年	六九册
昭和九年	二一七册
昭和十年	三四一册
昭和十一年	四二九册
計	一〇五五册

此他に約百册の圖書がある、本校圖書のうち異色あるものとしては英譯の

HENRY DORE RESEARCHES INTO CHINESE SUPERSTITIONS 十卷がある

ロ、標本室沿革

一、歷史科

創立以來購入した模型、標本等を除き、本校獨特の蒐集標本について一言する、標本は考古學方面の遺物を主とし、蒐集者は矢澤校長、石井、吉田兩教諭及び生徒中の同好者である

(イ)新京陸軍病院北方遺跡に於て發見した遺物、昭和十年三月石井教諭が此の遺跡を發見し、爾來本校關係者多數の表面採集にかゝる遺物全部を藏してゐる、遺物の大部分は石器であつて、磨製石斧、石　最も多く此の石斧中には特異な形狀のものもある、又細石器も少からず採集され、その細石器は石匙類多く石鏃と考へられるものは少い、之に依つて此の遺跡は、北方細石器文化と南方磨石器文化との接觸地帶に包含されることが知られる

(ロ)南滿名地遺跡の石器土器　矢澤校長の寄託にかゝり關東州內及び鞍山附近で採集されたもの、此の中には石斧其の他磨製石器の標本的なもの、及び土器の破片等多數あり、南滿の石器、土器の概要を知るに充分である

(ハ)渤海國上京龍泉府(東京城)宮殿址にて採集した遺物　昭和十一年七月、吉田教諭が見學旅行の際に蒐集せる遺物、渤海國の瓦當、文字を刻した瓦、漆喰破片等を藏し殊に文字瓦は總數二十六點を數へる

(ニ)その他吉林團山子、金國上京會寧府等出土の土器及び瓦片等を數點宛藏してゐる

二、地理科

地理科標本室は現在地歷標本室の一部を占めてゐる、購入した標本以外に鄕土資料を主として職員生徒の手に依り蒐集せるものに就き一括して述べて見る

(イ)撫順炭、油母頁岩、綠色頁岩、何れも一尺立方日常粉碎せるもののみ見慣れてゐる生徒をして成るべく原形に近いものを見せようといふ方針で、豫め其の趣旨を撫順炭鑛事務所に通じ、夏期休暇を利用して寄贈して戴いたものである、油母頁岩よりの製出標本として

(ロ)粗油、原油　粗臘、硫安揮發油の五種をも寄贈していたゞき昭和十一年夏期休暇成績品展覽會の折、生徒をして作成させた撫順露天掘斷面圖、撫順炭鑛炭層水平斷面圖及び油母頁岩乾溜工場系統圖と共に陳列保管してある

矢澤中學校長

(ハ)マグネサイト、ドロマイト、滑石　大石橋產、本校生徒伊藤登君の父君伊藤榮證氏が病床にあり乍ら約を違へず昭和十一年八月寄贈して下さつたものである氏は寄贈後間もなく歿せられ、今は氏の形見として、マグネサイトよりの製出品系統圖と共に陳列してある

(ニ)熱河產淡水魚化石、昭和十年七月下旬遠藤隆次博士を團長とせる熱河地方の州外中等教員地歷研究旅行の際凌源の北方大身房子の畑中に於て採集せるものを主とし、生徒の寄贈せるものと合せて數個ある、ピストルを持つた案內人に案內されて、車輛を沒する泥濘の中に進退谷まれるトラックをしみ入るやうな夏の日を浴びながら大綱かけて引き上げ、或は濁無き河中に殆んど半身を沒したトラックを股までズボンをからげて押し上げ、或ひは又鶴嘴を振りかざして道無き所に道を造り豫想はしてゐたもののよもや之程とは思はぬ苦心を續けて持ち歸つたもので、この化石を見る毎に當時の光景を痛快に思ひ浮べるのである

(ホ)吉林出廻木材標本十五種　昭和十一年度冬期休暇中を利用して二年生約十名と共に吉林に於ける木材出廻狀況の調査研究を目的として旅行し、其の機會に平井氏の御厚意に依り寄贈して戴いたもの其の原形を見得ぬ缺點あり、なるも、製材せるものなる爲又の機會に樹皮の着いた儘のものを寄贈していたゞく筈になつてゐる、尙之と共に矢澤校長寄贈の安東出廻木材標本十四種をも陳列してある

(ヘ)商品レッテル千數百種ポスター三百枚、滿人商店の看板五十種、滿洲舊貨幣標本八十六種、ロシヤ貨幣標本十八種

何れも鄕土資料として生徒の寄贈又は其の休暇中の課題として蒐集せるものである

(ト)內外各地の繪葉書數千枚、グラフ、分布圖等の特殊圖約三百種、生徒の寄贈又は休暇中の課題として作成又は蒐集せしめたもので、購入せる寫眞類や參謀本部又は軍政部發行等の特殊圖と共に平素授業に利用してゐる

(チ)模型、昭和十一年夏季休暇成績品展覽會を期に一年生數名の共同製作に成る新京附近の縮尺五萬分の一の模型一點、及び生徒各自發的に製作せるもの十二點を保管してゐる

三、博物科

本校創立以來約四ケ年で博物の授業に必要な標本は鑛物生理を除いて大體支障無き程度に迄整備して來たが今尙完全とは言ひ得ない、然しこれは時機を追つて完備するものとして、購入標本以外で、主として滿洲に於て採集した標本について述べてみる

學校所在地の關係上新京附近の標本が其の大多數を占めてゐるが學校に於ては毎夏柳樹屯に於て海濱生活をなす機會を利用して海產動物に就いての知識を與へることに努力してゐる、昨年夏迄に同地に於いて採集し得、且つ整理を終つたものは魚類廿餘種、甲殼類七種、頸足類二種、斧足類(貝殼)卅餘種(未整理)其の他海岸附近の昆虫も多數にあるが今尙未整理の狀態にある

次に本校矢澤校長は特に動植物の採集に興味をもたれ數年來大連、旅順附近の貝類を採集されたが種類個體數も極めて多く分類學的、個體變異の研究の上から見て極めて興味深いものと思ふ、尙校長は滿洲各地の禾本科植物の研究を續行されてゐる、前本校教諭五島氏は新京附近野生植物中特に鑑賞價値あるものの分類並に栽培をされた、次に西尾講師は滿洲に於ける陸水生物の研究を志し現在ではハルビン附近有用淡水魚の生態學的研究並に博物研究部生徒を指導して新京附近の沼池の夏季冬季の陸水學的比較研究を續けてゐる、此の研究間採集し得た標本は相當の量に上るが目下整理中である

ハルビン附近有用淡水魚類標本約三十種新京附近淡水生物標本は主として浮游生物であるが目下整理中である、尙本校に於ては博物研究部園藝研究部を設け特に此の方面に趣味を有する生徒を集め採集旅行、動物飼育、花瓣栽培等に依つて生徒の自然科學的方面の趣味の向上に努力してゐる目下飼育中の動物は次の如くであるが、生徒は休暇中と雖も非常に興味を以て之が飼育に當つてゐる、尙中村教諭は園藝部生徒の指導に當り花瓣の栽培に努力してゐる、飼育動物種類一、ハジロワシ一、カウライキジ一、チャウゲンボウ一、オホフクロウ一、ヤマウズラ一、マガモ一、ヒシクヒ一、コクマルガラス一、ウサギ一、シロネズミ其他小鳥數種である

躍進の一途を辿る 奉天省政一覽 (一)

滿洲國第一の都

五族協和の王道國家滿洲國の建國成つてす既に六年〃この國の交通、經濟、人文上最も緊要なる奉天省にあつては民治財政、產業、教育、土木の諸施設着々と進み諸政日に革まり變進行中にも拘らず友邦日本の好誼により遂に首尾よく治外法權撤廢ならびに附屬地行政權移讓を完了、これによつて省政の將來は未曾有の飛躍的發展を約束されるに至つた今こゝに輝かしくも治廢後の第一春を迎へたるに際し本年こそは所謂戰時體制下の第二年なるを思ひ合せて奉天省各般の躍進過程とその現況を概觀する時いよ〳〵力强き巨歩を進めつゝある姿に接し今更ながら洵に慶賀讃嘆の聲なきを得ないのである

民治

奉天省內の治安は一時は極めて不良で兵匪を合してその數十五萬といはれた事もあつたが日滿軍警の撓まざる討匪工作に漸次その數を減じ、殊に康德二年十月より敢行された東邊道始め省內全般に亘る討匪肅正工作、民間武器の回收不良自衛團の整理と共に東邊道復興工作、次いで昨年三月奉天省治安肅正工作委員會を組織し總經費四十二萬圓を以て積極的に治安の確保、窮民救濟、隼家の補助民業復興を圖つた結果匪數は昨夏八月現在二千五百內外に激減し今や本溪、興京、淸原縣下一部を除く他縣下は治安全く確立さるるに至つた、殊に省下治安の癌といはれた前記三縣にあつても治安諸工作の集中並に日滿軍警の急擊により最早匪團跳梁の餘地なく投降歸順者續出し、匪影が完全に跡を絕つのも既に時日の問題となつた、治安工作に次ぎ注目すべきは縣市街村制の確立である從來奉天省は二十八縣一市四十三街千百二村であつたのを昨年七月省制改正により通化省新設と共に柳河、輝南、金川、濛江の四縣が之に編入せられ更に治外法權撤廢に伴ふ營口市新設と共に營口縣は隣接縣に夫々解體編入せられ、同時に撫順、鞍山、遼陽、四平街、鐵嶺の五市及び十指定街、二十六街九百七十村となつた、新制度は日本のそれに比し官治的色彩濃厚で市及び指定街は諸議會を設け得るも一般街村は日本の町村制及び村制準則に比し吏員の一部官選、豫決算の認可制、諮問機關の廢止、監督の强化等著しく官治化を示してゐるが、これは地方民度の實情に即し地方制度確立の急務地方自治精神覺醒の必要性に基くもので殊に地方制度の最下部組織たる街村に對する警察、產業、教育各方面よりの綜合的育成は幾多注目すべき實績をあげつゝある、その他義倉の擴充水災對策、移民入植など治績の見るべきものが多い

讀者の領分

投稿歡迎 中傷不可

市公署の怠慢

私は舊附屬地內に住んでゐるものですが昨年の九月頃から市公署の戶別捐が毎月かゝつてくる不思議なことだと思つて拂はずにゐたら今度は督促狀がやつて來た、新聞の報道に依れば滯納者にはどし〳〵差押へするとか、同じアパートの住人に聞いてみたら三人ばかり戶別捐がかゝつてゐる外の人等はかゝつてゐないのにおかしいとは思つてゐたが差押へられたりしたら馬鹿らしいから、督促料もつけてチヤンと拂つたといふ話であつた、よく調べてみるとこれ等税金のかかつてゐる人等は一二年前に特別市の管內に住んでゐたことが判り市當局者のルーズさにあきれ返つて仕舞つた、二、三ケ月位ならいざ知らず一年も二年も前の住所に依つて税金をかけられたんでは實際目も當てられんといふもの、かうした間違つた税金を收めてゐる人は調査したらまだ他に澤山ゐるだらう、納税通知書に何町何番地と書いてあるから舊附屬地であることは盲でも判るのに舊特別市管內の税金をかけることは何としたことだ、口に明朗市政を叫び乍ら安心して税金も收められん有樣ではないか、警察と協力して課税者の住所位は何時でもわかる樣に調査として貰ひたい、本年度市公署が何を措いても眞先にやらねばならぬ仕事はこれだ(ブツ〳〵居士)

空想生に告ぐ

履歷書一通送附あれ(編輯局)

濱江省民の文化向上運動に乘出す

濱江省民生廳では第二期建國國策に順應し省內四百萬民衆の文化向上に積極的に乘り出すこととなりこれが宣傳工作に關する具體案に就き愼重考究中のところ此の程左記成案を決定、實踐に移る筈であるが本計畫は滿洲國地方行政上一エポックを劃するものとして各方面より其の成果を期待されてゐる

一、宣傳擔當員を任命し從來の縣城又は鎭市等の人口稠密な場所を重點とする方針を放棄して今後は部落中心主義を採用し道德會、協和會及び其の他教化團體並に學校教員等を實社會に向つて進出させ各團體を動員、互に提携して文化向上運動の實現を期する

二、集會場所の建設を促進し特に冬季(農閑期)宣傳の爲め又學校開放の爲め公會堂兼用の學校禮堂の建設に着手する

三、宣傳要項、社會電影、紙芝居、新民週報の發刊、識字運動週間の制定、拒毒運動、綠化運動、國民常識作法及び日常必須知識に關するパンフレットを編纂配布 敬老會の開催「學校時局」の復刊、衞生宣傳、民衆教育、春聯(建國精神の宣揚出來るもの)の募集並に印刷

大連市民が在滿皇軍慰問に映寫機獻納

國防第一線の雪原に雄々しく

活躍するわが陸海軍勇士を慰めるため大連市民は總動員で慰問金を募集中であつたが、この程相當額に達したので丸茂市長は市民を代表して一日午前十一時軍司令部を訪問、奧地勇士を慰問する獨逸クランクフイルム社ポータブル發聲映寫機二組、M型ホームライト・ポータブル交流發電機二臺およびフイルム代金一萬圓を獻納し、慰問方法一切を軍に依賴し正午辭去した軍では大連市民の心からなる好意に痛く感激慰問班を組織し滿映より百六十餘卷のフイルムを購入、第一線に活動する陸海軍勇士達を映畫を通じて慰問することになつた

國家總動員法の完璧を期す

勞務局、軍需局 新設

【東京國通】國家總動員法案は近く議會に提出される事になつてゐるが該案は一朝有事の際は勞働力の總動員を行ふ事となるのでこれに對する平時からの準備を必要とするため該法案が議會通過の曉においては厚生省に勞務局を新設し勞働者の登錄を行ひ將來必要なるべき勞働者の移動調査或は養成等を行ひ勞働力總動員計畫の完璧を期すると共に軍需資材の調達を目標に平時よりその動員計畫、消費節約運動等を行はしめるため商工省或は內閣直屬の一局として軍需局を設ける豫定である、その他該法案に規定せられたる各省關係動員遂行のため必要なる機關を該法案の發動を見たる際各省に設置する意向である

東京大會を絕對支援

比島体協會長

【東京國通】比島體協會長バルガス氏から卅一日組織委員會德川會長宛左の如き書信が到着、大いに東京大會支援の意氣込みを傳へて來た

比島は一九一三年の極東大會成立以來常に同大會に參加し、極東スポーツ界の向上に盡力して來た、過般日本のレスリング、拳鬪、籠球各チームを招待した目的は日本とのスポーツ關係を一層親密化せんがためである吾等は一九四〇年オリンピツク東京大會に備へ廣汎なる準備を行ひつゝある、東京大會には從來のあらゆるオリンピツク大會に對してしたるよりも遙かに多數の選手を送り東京大會に絕大の支援を與へることを約束する

赤十字正副社長傷病兵を慰問

【東京國通】日本赤十字社社長德川家達公、同副社長德川義親侯は、一日午後二時半東京第一陸軍病院內の赤十字病院に療養中の傷病兵を慰問しなほ同病院にあつて傷病兵を看護中の篤志看護婦、婦人會員の奉仕作業をも視察した

非常時家庭經濟

混合食を お奬めしたい

雜穀の榮養價は米に劣らぬ

……高良富子女史談……

私共は一家の主婦として、國民精神總動員の意氣込みを以て家庭生活を再檢討し、無駄のない生活をして餘力を生み出すことは刻下の急務です、消費者として主婦の司る衣食住のうち、先づ衣と住は比較的簡單に無駄を省けるとして最も困難なのは食物の問題です、急に食物の質を下げればまた榮養に關係して來ませうし、榮養を落さず食費を節約する處が主婦の腕の見せ處です、食費を節約すると云ふと誰でも先づ副食物を簡單にすることを考へますが、それよりも先づ忘れてならぬのは主食物の事であらうと思ひます日本人の米の消費額は年に約

非常時に際し

六千八百萬石ですが、これに對し米の生產額は六千萬石であとの八百萬石は輸入されて需要を滿してゐる狀態です、この輸入がなくなるだけでも非常な國家經濟であります、それには、私共が主食物の米に、他の穀物を一割五分混じて頂くだけでこの輸入は直に節約される譯です。

米は 殆んど凡ゆる榮養素を含み、食品として缺ける處のないものですが、それは玄米を食べる場合の事で、白米となりますと榮養は大分劣つて來ます、そこで、他の穀類を混ぜても榮養價はそんなに違ひません次に白米と他の穀類の榮養價を比較してみますと

	百瓦のカロリー	蛋白質	脂肪	含水炭素
白米	三五一・六	七・一六	〇・三七	七七・七三
大麥	三五三・九	八・四〇	一・八二	七三・八〇
小麥	三五八・三	一二・一八	一・八二	七〇・九六
粟	三六三・九	一一・五〇	二・三六	七一・九〇
玉蜀黍	三五八・〇	八・四〇	四・〇〇	七〇・八〇
高粱	三七〇・九	九・二〇	四・〇〇	七二・二〇

となつて居ります、そのほか、燕麥でも蕎麥でも、或は馬鈴薯や甘藷でも、これに劣らぬ榮養價を持つて居ります ドイツなどでは大戰當時はカイゼルは勅令を出して馬鈴薯を主食物にさせた位でありました。

以上 のやうに白米にくらべて、他の雜穀が榮養が劣らないのに、その價格は、約半値ですからこれを半分混ぜたら、今まで十圓の米代を要した家庭では七圓五十錢で濟む事になります、年に積れば、家計に及ぼす影響は莫大です。

ところが、日本人はほとんど米主食で、雜穀は食べて居りません、昔は、お百姓などが自分で米を作りながら、お布令によつて米を常食とするを禁じられてゐたぐらゐで、雜穀を常食とする人は相當多かつたのですが、今は、都會人で米一升に對し麥四勺、農村で米一升につき麥三合の割合で食してゐるに過ぎません、近頃ではそのため、麥の生產額も減少して來たやうに聞いて居りますが、併し米と違つて麥はまだどこでも生產される餘地があります、このほか、支那では昔から黍は五穀の王なりなどゝいつて尊重してゐたものですし、玉蜀黍はわが國では間食にするばかりですが、外國ではパンにして常食にしてゐます、また表に示されてゐるやうに、滿洲の高粱も、頂き方を研究しさへすれば、榮養價の高い主食品になります。

或は 馬鈴薯飯、甘藷飯、大豆飯などを炊いて頂いても經濟になりませう、わが國で米を常食としない村が約百數十ケ村あるさうですが、そこの壯丁合格率は、他の町村よりも高いといふ事實や、昔の禪寺のお獻立などを見ても麥食、或は麥その他の穀類を混合する事が健康によい事は明かです。非常時經濟の再檢討には先づ主食物の米を槍玉に、混合食を提唱致したいと思ひます。

アーラてき面！

▽……夜尿症に燒餅二切れ

▼……冬は夜が長いし寒いので、夜尿症の子供は、兎角粗相し勝ちです。

▼……ところが、夕食時か寢る前に醬油も砂糖もつけない燒いた餅を、二切れほども食べさせると、その晩は夜中に小用に立たないでも、ほとんど心配ない位効果があります。

料理獻立

△椎茸の白雪揚

油つこい支那料理のうちでこれは極くさつぱりした上品なもので、支那の上戸黨に賞美されてゐる揚げものです。

●材料＝乾椎茸、卵の白味、鹽、片栗粉、胡椒、胡麻油（罐詰の小さいもの）砂糖

●拵へ方＝乾椎茸は微溫湯でやはらげ、根を除つて搾り、鍋に入れて水を加へ、醬油味淋で含め味をつけ、煮えたら搾つて片栗粉をまぶしておきます。卵の白味二個分に鹽、胡椒をふり、片栗粉をまぜ合せたものに前の椎茸を入れてまぶし、胡麻油が熱してからりと揚げます。皿に四つか五つ宛盛り、上に鹽肉を少々づゝ載せて食べます。

△お子樣や老人向の芋粥

寒い日の午後に熱いお粥をフウフウ吹きながら頂く樂しさは格別です、芋粥は輕くて甘いのでお八つにしても結構でせう。

材料＝米、甘藷、食鹽

拵へ方＝米をといで鍋に仕掛け、そのまゝ二、三時間おき、中火にかけて氣長に煮ます、甘藷は皮をむいて賽の目に刻み、水に浸けてよくアク拔きしてから、水氣を切つて、トロリと煮えたお粥に入れ、弱火に三十分位煮ます、下し際に食鹽を振つて手早くかきまぜ火をとめてから一寸蒸して頂きます。

やりやすい失敗御飯

どうすれば 美味く炊けるか

急所は蒸し方の工夫

お寒さが嚴しくなると空氣も水も冷たいために御飯がとても炊きにくゝなります、そのために起る第一の問題は、御飯を炊いたあとの蒸らしがうまくゆきません。

……蒸す前の御飯粒 大體御飯が炊けてこれから蒸らしにかゝるといふ時の米粒の狀態は、御飯の時の八分目位にまでその米粒が太くなつてゐる時で、內部にはまだ多少のシンがあり、而も外側にはまだ水分が澤山あつてずる〳〵してゐます、これを蒸らすと內部のシンが熱で煮えるのと兩外側の水分が浸み込むのと兩方でふんわりしたよい御飯が出來るわけですが、寒い時分には、蒸らしたつもりでゐても、空氣が冷たいために、釜の底も胴まはりも蒸れるより冷える方が早くて、結局これから蒸れにかゝるといふ狀態のまゝ冷えてものになるので、水ぽいやうでシンには齒ざはりの惡いところがある御飯、これが冬には誰でもやりやすい失敗御飯でせう。

……徐々に冷ます法 そこで、どうすればよいかといふ處置の問題ですが、結局炊いたあと蒸らすのに急に冷めない樣にする事が要訣で、軍隊では藁でつくつた蒲團で釜をおろしてから包み徐々に冷めるやうに工夫してゐます、昔のヘッツヒは土でつくつてあるので、急には冷めず、火をひいたあとそのまゝかけておけば多少でもよい御飯が出來たのですが、近頃はガスなどで炊くので火を消してしまふと餘熱はなく冷たい空氣、冷たい風にお釜はあたり放題で蒸らしがきかないのです、だからと云つて火を細目につけておくと焦がすことが多く、これは失敗しやすいものです、出來れば藁でつくつたお釜がすつぽり入るやうなフゴかおはち入れのやうなものに入れて或は毛布か蒲團に包んでもよし、とにかく徐々に冷ます事が大切です、但し徐々にといつても、冷ます時間が永ければそれでよいといふわけのものではないので、御飯の味は、十五分間位蒸らしたが頂上で、廿數分もかゝつて蒸らすと、御飯の腰が折れて味ががつくりと落ちます。

……多量なら湯炊に それから水が冷たいのですから炊き方は湯立ての方がよろしい、つまり先に湯をたぎらせておいてそれに米を入れるといふ方法です、御飯の量の少ない時はさ程のちがひはわかりませんが、多い時には多はどうしても湯立でなくてはよい御飯は出來ません。

上物の半襟は

かうしてお洗ひ下さい

生地も安全シミも殘らず

半襟殊に刺繡物の高價なものは無暗にもみ洗ひも出來ませんし、揮發油にトップリつけて洗ふのも

無駄な 感じがして云ふべくして行はれない方法ですが、次のやり方で洗へば少量の揮發油で完全に綺麗になつて、その上布地も刺繡も一寸も痛みません、然し脂肪以外の汗じみ等はこれでは落ちませんから先きに水洗ひをいます、それにはふのりを煮てドロ〳〵になつた液の中へ半襟をつけ、刷毛で輕く汚れを押し出す樣にして洗ひ後よくゆすぎ出して置きます。又若し

白粉等 がコテ〴〵についてゐる場合には、齒ブラシにポマード樣の油をぬり汚れをまぶして取り去ります、さて揮發洗ひに取りかゝりますが、先づ半襟を表を出して山から二つに折り、山を手前に置いて三分位の幅に鋸目の樣に汚れた部分だけを扇疊みに折り、更に縱二つに折つて左手に握り、汚れた場所を少し上に出して置いてこゝへ揮發の壜の口をぢかに當てゝ適量の油をしみ込ませます。別に

手拭を 擴げてこの上へ半襟を手早く擴げながら片寄せて置、手拭を半分に折つて半襟を包み、山から二つ折として今度は折り目を中心に固く〳〵まき込んで筒の樣にして兩手の間にはさんで輕く揉みます、さうしますと揮發は蒸發しないので入用の個所へ必要なだけ與へれば濟み、しかもとけた汚れは兩側の手拭に吸ひ取られますから、輪どりの殘る心配がありません。若し

一度で 十分落ちない時は、二度、三度同樣の方法を繰返へして差支ありません、すつかり洗へたとはたけば浮いてゐる塵は散つてこゝで完全に綺麗になります。

ラヂオ

けふの番組

〔M・T・C・Y 新京放送局〕三日（木曜日）

朝

七、五〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
八、一〇ニュース・氣象通報
八、二〇中等滿洲語講座（大連）講師 秩父固太郎
八、四五朝の音樂（大連）
九、三〇經濟市況（東京）
九、四五建國體操
一〇、〇〇家庭講座 哈爾濱 醫學博士 柴田良次「受驗準備中の兒童衛生」
一〇、二五料理獻立
一〇、三五家庭メモ
一〇、四〇經濟市況（大連）
一一、三五經濟市況（大連）

晝

一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）
〇、〇〇晝の演藝（大連）琵琶 名馬宗泉 坂井旭水
〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連）
三、〇〇經濟市況（大連）
三、四〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース・氣象通報（新京）
四、四〇經濟市況（大連）
五、二〇ニュース（鮮語）
唱劇調（鮮語）金錦紅
一、滿洲八景 外
二、孔明歌

夜

六、〇〇子供の時間（東京）童話劇 鬼やらひ アタゴ童話劇團
六、二〇コドモの新聞（東京）陽屋五十二
六、二五趣味講演 心靈科學の話 中村繁次
七、〇〇ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇國民歌謠（東京）
七、四〇講演（東京）南洋、濠洲をめぐりて 鈴木文四郎
八、〇〇落語（東京）厄拂ひ 三笑亭可樂
八、二〇節分追儺式實況（東京）＝川崎市川崎大師より中繼＝
八、三五（東京）＝內容未定＝
八、五五物語（大阪）放送文藝懸賞入選作品 導音 太田俊介作 中村伸郎
九、二九時報・ニュース・ニュース解說（東京）ニュース・氣象通報・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）

アナウンサー 宮岡 野森 上村

物語り「導音」

太田俊介作・放送文藝入選作

中村伸郎さんの演出

〔後八・五五 大阪より〕

（作者の經歷と言葉）二十五才、神奈川工業學校建築科卒業、最近まで帝大營繕課勤務、光と色を有たない盲人とラヂオを以て光と色を描き出さうとしました、筋そのものは詰らない平凡なものですがラヂオで放送した場合にのみこの物語の効果が擧がるのではないかと思つてゐます。

若い音樂家井口賢太郎は盲目である愛弟正ちやんの悲しみを溫い愛情と周到な注意で柔く包んでその弱い心が些かでも傷けられることを極度に怖れ慈母にも勝る心づかひを怠らなかつた、そしてものゝ形と色を知らうとする弟の日毎に強くなる熱心な質問に惱まされ、遂にピアノの音で色を判らせやうと思ひつき「これが青だ、そら赤だ、黃色だ、ホラ白だ」と毎日弟にピアノをたゝいて聞かせてゐた、演奏旅行のために四日ばかり今度に限つていつになく寂しがる弟を家に殘して行かなければならなくなつた賢太郎は、出發の前夜弟の眼があいて喜ぶ夢を見て不吉な豫感に打たれつゝ出發をしたのであつたが歸京の日に起つた大震災は二人を離してしまつた、それから經つた十四年の歲月に兄は實業家に弟は流し按摩に變つてゐた―永いこと互に探し求めて相會はなかつた二人の手を堅く溫く握らせたのは昔の「そら青だ、今度は赤だ」といふあのピアノの音であつた。

落語 厄拂ひ

三笑亭可樂（後八時 東京）

與太郎は叔父の厄拂ひの文句を教はつたがどうしても覺へられないので紙に書いてもらつて其晩厄拂ひに出かける、「あゝら目出度いな、今晩今宵の御祝儀に目出度きことにてはらひませう、鶴は千年、龜は萬年、東方朔は八千年…」こゝまでいつて與太郎やりきれなくなり、そこ〳〵にその家を逃げ出す、呼んだ家では表がにはかに靜かになつたので不思議に思ひ小僧に「厄拂ひがゐない樣だね」とたづねる小僧「さつきからボー、トーボーと申してゐました」

チラシ廣告・包紙で 封筒が出來る

模樣が入つて迚も見事

新聞にはさまれたり、玄關に入れられたりするチラシ廣告、又は贈物の菓子箱の上包み紙、中には優雅な繪が印刷されてありますが、之を生かしてお使ひになる方は少い樣です、それを何にも利用せず捨てられてしまふのは何だか勿體ないやうな氣が致します、そこで之等の紙を利用し趣味的な封筒を作つて見ました、チラシ廣告には季節模樣が入つて居りますから、裏から見ると却々面白いものがあります、包紙でも例へば中元用のものになりますと、夏向の涼しい繪が多いので夏のお便りに相應しいものが出來ます。

作り方は普通の封筒を開いてこれを型紙とします、また變り型でしたら、自分の好きな形をボール紙に描いてこれを切り拔くのです、これをチラシ廣告なり包紙の上にのせ型をつけて切り取り、チラシの方は裏が表になる樣に糊附け、包紙の方は模樣を表にして糊づけをすれば出來上りです。

お台所顧問

もやしを召上れ

もやしは糯がつくと云はれる滋養の多い食べもので、新鮮な野菜の少い冬はなるべく澤山召上るとよい。

もやしは極く軟かいもので茹で過ぎると滋養分も味も少くなりますから熱湯にさつと通す位でよく、なるべく生の味を賞するやうにします、味噌汁に入れるには下し際に入れてすぐ下し、てむらしバタで炒める時は一寸かきまぜる程度でよい。

ソースは振つてからかける

ソースは種々の香料が混つてゐて、底の方に沈澱してゐる部分がおいしいのです。大瓶を買つて少しづゝ小瓶へわけて使ふ時は必ず大瓶のソースをよく振つてから分けないと、最初は極く淡い味の惡い部分を使ひ、最後にはドロドロと固まつたやうな沈澱した部分が殘つてしまひます、小瓶のものを食べものにかける時も二、三回振つてからかけるといつもおいしく食べられます。

……入選佳作……

徐承喜（五）

山……下……明

狂ほしい程の愛慾の日が續いた。私は何もかも投げ出したやうな氣持で、土鼠のやうに先の見えない生活の中に自らを追ひやつた。私は自分の生活を道德的に批判省察する暇の生ずるのを惧れたのである。

かうして十日過ぎ十五日過ぎた。私は自分の愛情を燃燒し盡したかのやうであつた。そして再び私の心に李永簫の幻が現はれ初めたのである。疲れた頭の中に李永簫の姿が浮んでは消え、消えては浮ぶのであつた。

私は彼女と一日中口を利かないこともあつた。かと思ふと狂ほしい程彼女を愛撫するのであつた。疲勞した身と混濁した神經、私と彼女との間には青白い不氣味な燐光が漂つてゐるかのやうであつた。

李永簫に對する自責の念が日にく強く大きくなつてゆく。彼の幻が私の心の中に蝙蝠のやうに妖しい翳を擴げる。私は強い酒に依つてそれから逃れやうとし、醉を發しては彼女を嫌惡し忌避し時に狂的に愛撫する。彼女は私の異常な態度を唯默つて忍ぶのみであつた。

或る夜おそく私は彼女と些細な口論の揚句、着物の上にオーヴァをひつかけたまゝ部屋を飛び出し、酒を呷つてそのまゝその夜は惡い女の所に泊つてしまつた。

翌朝、アパートに歸つて見ると彼女はゐなかつた。机の上に次のやうに書いてあつた。

「私は今こそ私自身を清算せねばならぬ時が來たことを知りました。私はあなたが本當は私を心から愛してゐて下さることを固く信じます。この世の中にあなたと私と二人だけでしたらあなたはきつと私を愛して下さるでせう。しかし現在のまゝでゆきますと私達は二人とも破滅は明らかです。私はあなたを心から愛しますが故にあなたの御幸福を願つて私が私自身を清算致します。私のことは少しも構はないで下さい。そして出來るだけ早く私を忘れて下さい。私は今私の運命に對しては大變悲しゆうございますが、あなたの愛に對しては本當にうれしく幸福です。お酒や煙草はきつとやめて下さいませ。ではさやうなら

承喜」

讀み了へた私の指先は顫へてゐた。窓には激しく雪が吹きつけてゐた。

廊下に出ると食堂から出て來た一人の男が私に話しかけた。

―轢死人のあつたのを御存知ですか？

―いや。いつ、何處で？

―ついさつき明け方頃、××橋の傍だそうです。

私は吹きつける雪の中を馬車を走らせて急いだ。橋の畔の交番に入つてたづねた。

「自殺のあつたのはこの近くですか？」

「ついその先です」

「死んだのは？」

「妙齡の女です」

「それでもう？」

「いやまだその儘です」

若い警官は調書を書く手を休めずに答へた。

私は交番を出て、土堤をかけ下り、綠々の深い雪の上をハアハアと白い息をはきながら走つて行つた。彼女の姿を見屆けた上は私も生きてはゐまいと決心してゐた（終）

猥雜な筋だけ

武田麟太郎「下界の眺め」（『純粹小說全集』）

これは何といふ猥雜な物語であらう。まさに「下界の眺め」といふ題名は、この物語に打つてつけであると言へる。

或る會社員でその上に立つ課長の細君と通じてゐる男が出て來る。その男は新婚一週間といふ時に奇禍のために死ぬのである。やがて課長の方が細君の不義を知り、今度は若い方の男の殘した未亡人と關係するのである。その未亡人は死んだ夫の子供を宿してゐるのだが、新しい情慾に熱中する。も一人、會社のタイピストがゐて、それが[illegible]演時代に不良と同棲してゐたといふ女なのだが、それがまた課長と關係するのである。そして結局は、惡い細君も、も一人の未亡人も死んでゆくのだが、その間會社の工場にストライキがあつたり、タイピストの昔の男が出て來て色々惡い事をやつたり、左翼の男が出て來てその不良をリンチに處したり、まさにこれは或る時代の暗い裏面、その暗さばかりを次々に選びあげて書きとばしたやうな小說である。

たしか新聞小說としてはじめ現れたものだつたと思ふのだが、一冊にまとまつたものを讀むと、つひにただめまぐるしい筋の展開だけで、どの人物も深く掘り下げて描かれてはゐず、粗雜な讀後感しか殘らないのである。作者は下界を描いて救ひの無い世界を浮き彫にでもするつもりであつたらうか、それにしてもこれではどうやら作者自身が救はれぬ下界に陷ち込んでしまつてゐるやうだ。いはゆる市井小說の極北はこんな所にあつたのか、これでは武田の崇拜する西鶴が泣かうといふものである。（村崎野守）

ジイドと惡黨について

冬夜雜記（2）　大內隆雄

これは、まだこの小說を讀まない人のために書くのである。

あのしかつめらしい顔をしたジイドにこのやうな小說があるといふことは、僕にとつては一つの驚異であつた。といふのは僕はジイドの小說「法王廳の拔穴」を最近になつて改造文庫で讀んだのである。

この小說を讀み乍ら、仲々巧妙な構成であるといふことを先づ感じた。それは第一章でAの事を語つて居りそのAに關聯してBが出て來る。すると第二章になるとそのBが主人公となつて物語が展開する。第三章C、第四章D、そして第五章ではまた前に返つてAが出て來る、そんな具合である。その物語の進め方の巧みさは、ちやうどあの芥川賞を得た石川淳の「普賢」に似たものであつた。

次に、この物語に出て來るのは、ありふれた愚鈍な人物もゐるのであるが、極めて不良な、むしろ惡黨ともいふべき人物が注目されるのである。それは學校に在つては他の學友たちと離れて獨自の風格をなし、世に出ては或る宗派の僧侶に化けて義捐金を募り、世の男や女やをだまさうとするたくらみをやり、つひには一友人の殺人の犯跡をくらますといふそんなことをやる男なのである。も一人の男は、巧みに認知されぬ父の遺產を受け取り、汽車の中でふと動機の無い殺人をやつてのけるといふそんな人間なのである。

このやうな人物たちによつて、どんな物語が構成されるかはおのづから想像が出來るであらう。それを簡單に言へば、いまのフランス社會の、或ひはヨーロッパ社會の諷刺的縮圖でもあるであらう。そのことはフランスあたりから屢々報ぜられる諸種の事件の報道によつてもうなづかれるであらう。

ところで、ジイドは何んでこのやうな物語を書き上げたのか。或る人によれば、それは動機のない、つまり理由のない行爲、といふものの實際に存することを示すためだつたといふ。だが、小說を讀んだあとで、僕にはこの解說に滿足し切れないものを感ずるのである。

言ふならば、それは、一つの世俗的なものに對する反逆としてジイドはこれを書いたのではなかつたらうか。世俗的な考へ方、世俗的な生活の仕方、それに對する批判として極めて世俗的な物語を以つてすること、これは甚だ痛烈な批判の仕方であるといふべきであらう。

この小說を讀んでゐる間、讀者はジイドのしかつめらしい顔を忘れるに違ひない。事件そのものについて言へば、作者の名がルブランであつてもいい物語であるからである。讀者が作者を忘れるだけ、それだけこの小說は成功してゐるのだと、ジイドは微笑むであらう。「法王廳の拔穴」は文學道の拔け穴をも示してゐるであらうと、最後に僕はさう痛感したのであつた。（一、二八酒のみつゝカフエSにて）

詩　窓

草池澄雄

灰黃色の夕日が
紫のブラインドにはね返る
誰も知らないその瑠璃窓の中で
四つに區切られた楕圓體の接觸面上に
男が一人……はらばつて虫眼鏡をのぞく
冷たい感覺的な描寫の片隅に
夥しく黑い無數の遺骸が
充滿した憤激の中に移動しつゝ……
男はその一つ一つを丹念に分析してゐる。」
黑についての激烈な研究心が
毎々に男の腦中樞を壓迫するのだ
何にも見る事の出來ない不安が
反逆的に輝いてゐる虫眼鏡の底に
地味な冷笑をほのめかして沈澱する
空氣が通り魔の樣に、男の胸の中に
數知れぬ恐怖を植ゑ附けると
怯えた樣に男の蒼黑い無表情が
つり出す樣な巨大なレンズの中に躍り込む。」
……………間……………
ゆがんだ瑠璃球の中で
高い空をのぞいて居る………男……
ルリ色の澄み切つた心地良さが
男をうづく樣な快感に浸らせて居るのだ
青白い神經の一本々々が
地上と密接な直角をなして
何所迄も　ぐんぐん伸びて行つた
律動的な感覺の一つ一つが
微妙な戰慄を中空に鬪はしつゝ……
そして疲れ果てた
敗殘者のうれひを押し包んで
行詰つた感覺の終末が
眞直に男の胸の上に落ちかゝつて來ると黑についての男の研究心が
勃然として男の忘却した仕事に迄呼び返した
瞬間倒和度を超えた男の歡喜は
體ごとの努力でくれかゝつた夕暮れの空に
冷やかな債權を押へて
自らまつしぐらにぶつかつて行つた。
…………
恰も漠然とした灰色の中で
爆發した樣な哄笑が
高らかに何時迄もなり響いて居た。
×　×　×
誰も見たことのない四角な風景の中央に
男が一人、はらばつて虫眼鏡をのぞく
老大な過去といふ事實を無視した
虛無的な現實の尖端が
埃臭い五感を漂うて
黑い窓わくの眞中をつらぬいた。

吾子、ほか

根幸夫

吾子――
はしけやし吾子の書きたる
白壁の鉛筆の跡
みな低くあり

吾子よ
今　胸せまりつつ父は聞く
しろがねの歌をラヂオ歌へり
――憶良のしろ銀も金も玉も何せむにまされる寶子に如かめやもの歌を聞きて

N・パーラーにて――
玻璃の窓
四溫の碧空は春に似て
給仕する子の顔も明るし

たばこ――
煙草屋にちと、美しき少女あり
パイプよりつつ
道などを聞く
相見ては輕き沈默よ
紫の煙の影に
君伏目せり

指――
羞恥らひて
紅き羽織の紐などを
いぢれる白き指に見惚るる

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△黎明（一月號）伊藤久雄「歐洲の自動車界」「サービス新讀本」等を載せてゐる（新京中央通三七新京自動車株式會社、非賣品）

△衞生事情消報（第十六號）「傳染病豫防法の公布に就て」法規、內外ニュースその他を盛る（新京民生部保健司內、衞生事情通報會、十錢）

舊正、恰も月末で街の取引大支障

金融の途絶たれた商人連

銀行窓口へも非難

便法が欲しい

舊正三日間滿洲國諸官廳の休みも明け家庭にあつて手足を延し上役の顏色を窺ふ氣苦勞もなく我家の主としてノンビリと憩ふことの出來たお役人達も愈よ今日から活動が開始せられる、それにしても新舊二度の正月を迎へ兩方とも休みとは滿洲ならでは見られぬところ、休暇は何よりの樂しみであるお役人達には又我が世の春であらう、だがこの休日中最も不便を感じたものは街の商人であつた、殊に今年の舊元旦はあだかも一月末日に當り舊大晦日は卅日の日曜、前日が土曜の半ドンとあつて前後を通じ四日半その間金融界はピツタリ大扉を締め降したゝめ年末取引、月末取引に商人側の不便まことに尠からざるものあり、金融界に於てはこの制度を改革するか或は他に特殊的の便法を以て民衆の利便を圖つてはどうかと言ふのである

さらに市民の間には市內銀行に對して行員の窓口に於けるサービスの傲慢なる態度につき囂々たる非難の聲がある、即ち現在小口金融の道が閉塞されて以來銀行は市民の唯一の金融機關でもあるがこの獨占化から來たものかどうか最近ことに著しく目立つて窓口の行員は民衆に接するにお役人然とし劍もほろゝの取扱ひ振り內地の銀行員とは雲泥の差だと不平滿々、今後これが民衆に接する態度に對しもつと親切にと要望されてゐる

滿鐵奧地社員のため集會所を設置

圖書費と共に五十萬圓交附

滿鐵社員會では奧地社員のため集會所設置並に巡回圖書充實のため第一次五ケ年計畫として過般總裁に對し廢止されてゐる天長節酒肴料の下附方を請願したが會社に於ても該計畫を諒とし本年度より毎年金十萬圓宛昭和十七年度まで五ケ年間繼續合計金五十萬圓を交附することに決定、八木福祉部長は總局福祉課當局と詳細打合せ直ちに實行に着手することになつた

滿鐵社員會役員會開催

滿鐵社員會新京聯合會役員會は二日午後二時から支社第一會議室で開催關係役員より所管事項報告の後十一日より全市一齊に開始される國民精神總動員週間に呼應し詩吟劍舞大會、卓球大會其他精神作興に關する諸行事開催につき協議を遂げ散會した

國婦新京支部の講演會と臨時總會

戰時第二年躍進の途を歩む國防婦人會新京支部は治廢實施以來日滿一體の基礎益々固く民族協和の實愈よあがる現時滿洲國の建國精神を再認識することも又有意義であるとの見地から片倉參謀の建國精神に關する講演會をかねて臨時總會を三日午後一時より西廣場滿鐵倶樂部で開き同會本年の進路を決定する重要問題を協議することゝなつた、番組は次の如くである

一、開會の辭　山本副支部長
一、宮城遙拜
一、皇軍武運長久默禱
一、國歌齊唱
一、講演、片倉參謀、梶浦中佐、伏見少佐
一、挨拶　東條本部長、星野支部長、山口副支部長
一、銃後の花合唱
一、映畫、海軍作戰記錄（全三卷）赤道を越えて（全十卷）

春の一番乘り、八重櫻綻ぶ

一月が過ぎて二月に入つても滿洲の冬は未だその峻嚴な追及の手を緩めず、凍てついた大地に二十餘度の寒風を逆り人々を翻弄し、春へ！春へと喘ぐ人の心を冷え切つた大きな掌で無慘にも押しつぶしまだ／＼といふ冷酷な冬よ、吾等の春は未だ遠い、かうした自然にあつて人間の住む室內だけは暖い、完全な煖房設備、うまく取り組まれた採光具合キャッ／＼と陽氣に立ち騷ぐ娘さんに誘はれてニッケ・パーラーの八重櫻がホヽヽと笑つた、一輪二輪…全部で十四、五輪の可愛い花びら、未だ少し早かつたかしら恥し相に口ほころばした八重櫻が入つてくるお客さんの厚いシューバーをけげん相に眺めてゐる、二月へ、がくんと地球が廻轉した音にパッと目を覺した八重櫻が春への一番乘りをあげた

"日本魂"持つ少年軍を滿洲に移植する

國民高等學校長加藤完治氏談

拓務省の依頼に依り將來滿洲國に移民すべき青少年義勇隊を訓練してゐる日本國民高等學校長加藤完治氏はこの青少年移民問題を提げて來京中央ホテルに投宿滿拓公社を始め各關係機關と打合せ中であるが滿洲に青少年移民問題の重要性並びに合理性に關し左の如く語る

拓務省から依頼を受けた青少年義勇隊は茨城縣日本國民學校の內原農場で訓練することとなつてゐますが三月から訓練を開始し四月末迄には約四千名の青少年義勇隊を滿洲開拓の重要使命に送り出すことに閣議で通過したので實はその具體的打合せについてこの度私がやつて來た譯です、教育方針としましては現在國民高等學校がとつてゐる方法と根本的には全く同一で大陸發展の意氣に燃えるこれ等の青少年に對し毎朝日本建國精神反省の爲め建國運動を行ひ日本古來の劍道の型勅語の捧讀の後學課として滿洲一般事情の教育、滿洲の話

教習

行ひ午後は軍事教育、農耕實習等を行つて徹底的に日本魂を植ゑつける心算です、五族協和、王道樂土建設の理想に燃えた青少年等はかくて二ケ月間の嚴重な訓練に依り何パーセントか自然にセレクションされ身心共に優秀なものだけが滿洲に移植されることになります大陸發展華やかなりし頃の英國は一年間に十七萬人、獨逸では廿五萬から卅萬の青少年を移民地に送り出してゐる、それから比較すれば日本はもつと／＼この方面に力瘤を入れて好い筈だ、現在日本に十五歳から十八歳迄の青少年は農村で百五十萬、都會に百五十萬合計三百萬の多數に上つてゐる日本は人口過剩で困つてゐる日本だ、百萬や二百萬の青少年は泉のわき出る樣に後から／＼と出て來る、大陸への發展衝動これは恰度水の高きより低きに流れる樣なもので制止出來ない大きな力である

一部

の資本家連は過剩勞働力のつまみ喰ひが出來なくなるので反對してゐる樣な向もあるがそんなのは問題ぢやない農村が勞働力の不足を來して疲弊する樣なことがないかつて？そんな事は合理的勞力の運用と經營の機械化に依つて苦もなく解決します、移民された青少年は主として北滿方面に行くこととなるでせうが生活程度の低い山東苦力や土着民と競爭する懸念はない、日本人は日本人らしく頭で仕事するさ【寫眞は中央ホテルにおける加藤氏】

故鈴木國通記者遺骨けふ着京

一月十三日正太線測石鎭で敗殘兵の襲擊に遭ひ不幸殉職した國通記者故鈴木二郎氏の遺骨は二日午前十時半鈴木未亡人太田國通社會部長、中谷同盟記者等に護られて北京を出發三日午後六時廿分あじあで着京の筈である、尚五日公會堂で盛大な葬儀が執行される

女中と逃げる

市內三笠町三丁目朝鮮料理店新京館こと李明亨氏方に居候中の同氏の甥本籍朝鮮京畿道水原城子面李王儀（二九）は同家の金六十九圓を橫領し抱へ女中本籍朝鮮全羅南道沈安郡龍潭面梁外昌（二四）と二日午前一時頃手に手をとつて逃走それと知つた李氏から二日午後右兩名の取押へ方中央通署に屆出あつた

東亞同文書院の典籍復舊運動

文獻寄贈殺到す

今次事變に際し暴虐支那軍のため上海東亞同文書院の十萬の典籍等も一朝にして烏有に歸したが、幸ひ皇軍の戰捷によつて明朗上海再建の日も迫つたので、同書院復活と共に灰燼に歸した三十年の文獻を復舊せんと過般來在奉同院同窓會並に奉天圖書館が主體となり各方面に圖書寄贈方を呼びかけたところ、この文獻寄贈の申出は續々と殺到、既に相當な部數に達したが、更に全滿に廣く呼びかくべく滬友同窓會、滿鐵大連圖書館、奉天圖書館が主體となり、東亞研究の典籍資料蒐集と擁護に積極的運動を開始することとなつた

昨年にくらべて降車客は減少

一月中の新京驛狀勢

薄明を衝いて午前六時四十分四平街行輕油動車が出發すると、國都の玄關口新京驛は次から次へと旅客を吐呑して活動を始め午後十二時大連行、濱江行が同時に反對の方向へ出發すると廣い構內はしばしの深い眠りにとついて行く、國都の進展に伴れて鰻上りに增した旅客人員も國都建設第一次五ケ年計畫がピリオドを打つと共に大した變動を見せず本年一月の乘車人員九萬一千五百二十五名、降車人員八萬六千八十六名、と昨年一月の乘車人員八萬八千八百四十三名、降車人員八萬八千八百四十六名と比較する時判然とわかるであらう、しかも降車人員が減少してゐることは新京へ新京へと流れてくる人の群が少くなつたことが原因と見られてゐる

本年の乘降客を更に詳細に調べると乘車の一日平均は二千九百五十二名であつて一番多いのは舊正に故郷へと歸る滿人の群の爲廿九日の三千八百七十二名、次が廿八日の三千五百七十八名で一番少いのが卅一日の舊正で一千四百名、次が卅日の二千七十三名、更に降車の一番少いのが同じく卅一日の一千二百十八名、次が卅日の一千九百三十四名と示してゐるのを見ると如何に滿人達が舊正月を徹底的に休んで樂しむかがわかる

しかしまだ本年は舊正でも驛に一滿人の姿が相當見えたのも時勢といふべきか、往年まだ國線が滿鐵の手に入つてゐなかつた頃今の京圖線の一部その頃の吉長線は乘客皆無で運轉休止したものださうだ、降車の一番多いのは正月の休暇を濟ませて歸京する人々の爲に三日の三千六百八十二名、次が七日の學校の休暇最終日三千四百十四名で一日平均は二千七百七十七名となつてゐる、次いでこれらの旅客を送迎する人々の數で入場券發賣數一月中五萬百五十六枚、一日平均一千六百十八枚であつて此の數字から推すと新京驛には毎日乘降客送迎者併せて約七千五百名の人々がうごめいてゐる譯である

萬壽節遊藝大會のプログラム決定

五、六二日間協和會館で開催

萬壽節慶祝市民遊藝大會は五日（午後六時三十分）六日（午後一時）に亘り大同大街協和會館に於て左のプログラムで開催される

▲開會の辭（協和會呂作新）▲交響樂新京交響樂團、指揮大塚淳（イ）滿洲國々歌（ロ）協和行進曲（ハ）カルメン（闘牛士）▲新劇『發明家』演出劇團大同劇團第二部▲ヴアイオリン獨奏高橋正▲合唱新京混聲合唱、指導細田透▲舊劇演出劇團中和倶樂部、五日（イ）双獅圖（ロ）法門寺、六日（イ）武家坡（ロ）黃鶴樓

なほ入場料は一切無料多數來場を歡迎すると

順天小學校の開校記念學藝會

順天小學校では二日昨年國都の南順天公園のほとりに開校されてから一周年を迎へ第一回開校記念學藝會を午後一時より多數父兄の參觀を得て開いた「開校式の歌」より「愛國行進曲」まで終始無邪氣な童心をみせ好評を博して午後四時閉會した【寫眞は記念學藝會】

氷上大會出場の滿洲代表歸奉

全日本氷上選手權大會に出場した滿洲代表スピード選手男子朴、石塚、三代、中楠、廣木女子江島、汾陽、今村、村山姉妹、峰下の諸選手の一行は木谷總監督に引率され一月七日出發以來約一ケ月近い遠征を終へ二日午前七時四十分着列車で體育關係者多數の出迎裡に歸奉したが、木谷總監督は語る

全日本氷上選手權大會及び對北海道戰においては寧ろ不調であつたが、蓼の海リンクの神宮大會では素晴しい成績であつた、同リンクは標高線五百米で實にコンディションがよく少し手入れすれば實に立派なリンクが出來る、氷上オリンピック大會が日本で開催されるかどうかは未だ決まらぬが蓼の海リンクのコンディションのよさや各選手の出した記錄を見ればノールウエイ、スエーデン等北歐の選手等も喜んで參加するだらう、一般に滿洲國の各選手は旅行續きで疲勞が拔けずコントロールは惡かつたが大いに自信をもつて戰つた

集金を橫領

興安大路二三五大阪屋菓子店店員長崎縣對馬生れ主藤豐（三一）は一日午前八時頃主家の金三十圓及得意先より二百二十圓を集金橫領して姿を晦し、中央通署に屆出あり目下手配捜査中である

薄田治安部次長きのふ歸京

治安部次長薄田美朝氏は支那事變を中心とする日滿警察の連絡緊密化及び治外法權撤廢後に於ける國內警察行政の刷新に伴ふ內地優秀警察官の招聘に關する要務を帶びて初東上、警保局、警視廳首腦者と三週間に亘り折衝中のところ關係方面に治安部案の諒解成り二日午後四時四十分着日滿空の超特急で、鼠色のジングルオーバー、茶色の縁付きソフトといつた瀟洒な內地服裝で于治安部大臣、入江總務課長等多數關係者の出迎へを受けて歸京したが飛行場で左の如く語る

こんどの上京は暫らく振りの事務連絡と云つたもので大してお話しするほどのこともない、內務省警察官の滿洲國入りに就いては警保局、警視廳などとの諒解が略々出來た位のもので決定的人數、ポスト等の具體的事項は未だ決つてゐない時期も未だ判然としないが大體三月頃のつもりでゐる、何分議會開會中のことゝて政府の人々と容易に會ふことが出來ず議會に傍聽に行つて會つたので事變下の議會をよくみたが、從來にない緊張振りであつた、事變に對する國民の興奮は豫想外に冷靜であつたが人民戰線派の大檢擧が一日一齊に行はれるなど新舊思想の相剋は非常時局をはつきりと反映してゐた、福岡は青松白砂、實に暖かなのに新京では寒さが身に泌みるが內地の諸情勢は滿洲の樂土をはつきりと認識せしめる

また滿洲國より復歸した連中の大坪君は警視廳刑事部長に、大島君が圖書課長に栗原君は日本聯合青年團を牛耳るなど何れも中堅として活躍してゐるのは非常に嬉しかつた【寫眞は飛行場着の薄田次長】

滿洲國運輸の崑山丸危險に瀕す

【福岡國通】一日午後六時頃福岡縣宗象郡沖ノ島沖合四浬の箇所で滿洲國運輸會社所屬汽船崑山丸（二、三〇〇噸）が機關の故障により航行不能となり船は三十五度五傾斜浸水甚だしく刻々危險に瀕して來たので遂にSOSを發し救助を求めて來た、福岡縣からは神風丸および日本サルベーヂから第二針丸が現場に赴いた、なほ乘客は日本人五名、滿洲國人二十名であつた

ソーダン

國都の造かはづれの方、至聖大路なる所に畜業部の廳舍は出來たが同部の外局をなす水力電氣建設局その他はまだ他處で借り住居▼其處であに水力電氣の本間さんなぞ「なに、新廳舍に入つたのは金を使ふ部門ばかりだ、いまに收入豐富な外局ばかりでもつと立派な廳舍を建ててみせる」と言つてゐる▼何んでもこの計畫による合同廳舍をユーシュー館と名付けるといふのだが、まさか有就館ではあるまい、有敗館なのであらうひとつ大いに有終の美をあげてほしいもの—

天氣と氣溫

けふの天氣　南西の風晴後曇
日の出　七時五五分
日の入　後五時五一分
きのふの氣溫　最高零下二度二　最低零下[illegible]度四

義人長七郎（百五十二）

（舞台上演映画化）中川雨之助　作　むら二郎　畫

表と裏（十）

腹立たしいとも泣きたいとも、遣へやらの無い氣持に胸を惑かせながら、その界隈……即ち深川八幡鳥居前の夜の町を、氣も狂はしさうに、お銀は只だ無暗に歩き續けるのでした。

色街の夜は賑やかです。男といふ男が、みんな怪しいやうに思はれ、手に持つてゐる白い物は、たとへ手拭でも、みんな御墨付に見えるくらゐです。

口惜涙をホロホロと、懐に偲ばせながら、お銀の足は、同じ處を行つたり來たりしてゐます。

その頃、御墨付を懐に、一目散に夜の街を駈けて行く男がありました。

云ふまでもなく、御墨付を奪つた男なのです。

それは、一體誰でせう。

深川の賭場、永楽屋の道楽息子健之助であつたのです。

その健之助が、どうして、あんな處へ現れたのだらう？

お銀が、香島を連れ込んだ二階と、軒續きの隣の二階に、健之助が居合せたのです。

それは、鳥居前の銘酒屋「揺き猫」の本宅で、揺き猫では、店と此處と、別々に住つてゐるのでした。

永楽屋のやくざ息子健之助と、揺き猫の看板娘お京とは、豫てよりの戀仲。健之助は暇さへあると寄りついて、我家のやうに生活して居ました。

今日も晝間から來て、二階で一と寝入して、不圖眼を覺すと、もう日の暮。お京は店に行つてゐて家には誰も居ません。

と、隣の二階で「女の聲」。それが、喧嘩でもしてゐるやうだから思はず耳を傾てました。

「隣の婆さんは、善くない婆さんで、二階で博奕をやらせたり、時々妙な男女が出入りする」といふ話を、豫てお京から聞いてゐた健之助、女の聲に不圖好奇心を唆られ、しまひには襖に耳を押し當てて聽いてゐると、そのうちに、思はず彼が、胸をドキツとさせるやうなことを聞きました。

それは、「松平長七郎さま」とか、「大納言の若君」といふ噂なのです。

さうなると、只だ好奇心のみを滿足させては居られません。

大望のある長七郎君のうわさ。善いことか、惡いことか、聞いてみないうちは、安心ができません。

やがて彼は、屋根傳ひに、隣の二階へ忍び寄りました。雨戸の開いてゐたのが丁度幸ひ、戸袋にピツタリと、蝙蝠のやうに、くつゝいて、障子の破れから覗くと、中では、兩人の女が、頻りに爭つた揚句、御墨付の奪ひ合となりさうな形勢。

それが、どういふ御墨付か、健之助には分りません。しかし、餘程大切な品で、長七郎の欲しがつてゐる物だ、といふことは、二人の話で想像が出來ます。

そのうちに、お銀が、御墨付を高く差上げて、ひけらかしました。

しかも、ツイ目の前の、手の屆く處でやつてゐるのです。

健之助は、堪まらなくなりました。

「こいつを、長七郎様の處へ持つて行つたら、どんなに喜ばれるだらう。さうだ、これも御恩返しの一つだ」と、いきなり、障子越に手を出して、そいつを奪つて逃げ出したわけなのです。

ところが、息せき切つて、築地へ來て、屋敷へ行くと、長七郎は不在。

「いつ歸るんだい」と、門番にきくと、

「若様はもう永い間お不在で、お歸りの程は分らない」と……。